

日整広報 はつらつ

公益社団法人 日本柔道整復師会・機関誌
www.shadan-nissei.or.jp

VOL. 233
JULY 2015

7



巻頭言 決断の先に新たな時代の景色が見えてくる!…会長 工藤鉄男

- ◎工藤会長を再任 平成27年度通常総会報告 4
- ◎副会長 理事 監事 就任挨拶 13 ◎各部合同会議報告 23
- ◎2015年度第1回指導者候補日本研修開講式報告 29
- ◎2015年度第1回指導者候補日本研修中間報告会報告 31
- ◎チンギスハーンの国 32
- ◎柔整サロン 日本伝統文化を護り伝承していくことの大切さ 琴陵泰裕 35

●目次

● 巻頭言 決断の先に新たな時代の景色が見えてくる！ 会長 工藤鉄男	1
■ 工藤会長を再任 平成27年度通常総会報告	4
■ 副会長 理事 監事 就任挨拶	13
■ 各部の紹介	19
■ 職務分担表	22
■ 各部合同会議報告	23
● 理事会だより	25
● 会務執行状況	28
■ 2015年度 第1回指導者候補 日本研修 開講式報告	29
■ 2015年度 第1回指導者候補 日本研修 中間報告会報告	31
● 連載その⑦ チンギスハーンの国	32
○柔整サロン 日本伝統文化を護り伝承していくことの大切さ 琴陵泰裕氏に聞く	35
● 平成27年度日整主催学術大会	40
● 学術シリーズ（第23回）小児肘関節脱臼の治験	41
● 学術大会会員発表動画配信	45
●本の紹介 柔道整復と超音波画像観察	46
日整 HP からご覧いただけます	47
○ちょっといい話 高知城と土佐の日曜日	48
○私の夢 「次は自分が先導者に」	49
● 日整フォーラム 国民のため、地域住民のため、患者さんのため公益活動をしてまいります	50
青森 群馬 千葉 石川 岐阜 滋賀	
● 日整文芸	58
● 編集後記	59
● 表紙解説	60

●Web Page 日整ホームページ <http://www.shadan-nissei.or.jp/>

トップページの最新情報、健康情報誌「日整広報はつらつ」VOL.233
または「日整はつらつバックナンバー」から入り当ナンバー広報誌を
クリックしてご覧ください。QRコードもご利用ください。



決断の先に 新たな時代の景色が 見えてくる！



公益社団法人日本柔道整復師会

会長 工藤 鉄男

皆さん、こんにちは。6月28日(日)に行われました平成27年の日本柔道整復師会総会・役員改選におきまして、代議員各位からこの二年間の組織運営、並びに業界改革に対する多くの賛同を得て、再び会長の職に就かせていただくことができましたことをご報告させていただくと同時に、ご支援を賜りました会員の皆様に心よりお礼申し上げます。これからまた二年間、会員の皆様と一緒に、利他の精神で、地域社会のため、そして会員のための会運営を念頭に真摯に職務に当たらせていただきます。

さて、先達の先生方が長い歳月をかけて取り組んできた柔整業界改革は、その時々で大きな波を受け、常に乱高下しながらも必死にバトンを繋いできたわけですが、日本という国自体が抱える急激な人口構造や経済状況の変化の影響を受け、柔整療養費についても総額削減策という難敵を迎えております。しかし、日整での裏付けデータを明示する新たな対応によって、社会保障改革での流れは、昨今ようやく我々日整が唱え続けてきた方向へと動き出したように思います。この流れに乗り、更にそれを加速させ、何としても会員の皆さんが明るい兆しを実感できる新たな時代の扉を開けなければならぬと考えています。

柔整改革は、何よりも「国民のため」という最大の目標を実現するために、今後も大所高所の視点で動かなければなりません。同時に忘れてはならないのが、同士である47都道府県の社団会員の皆さんの生活です。日整には、各月ごとの各都道府県社団会員の保険請求データがすべて集積されてきております。その数値を見れば、その増減変化等から社団会員の皆さんの生活の現状さえ透かし見えてきます。そして、そこからはこの改革に残された時間があまり多くはないことも容易に推察できています。一刻も早く、正しい柔整施術とその療養費請求に対する適正な評価とが確実に成される厳正な制度に修正しなければ、柔道整復師という資格や柔整業界だけでなく、我々を頼りにしてくれている地域で暮らす国民さえもが大きな打撃を受けることになるのは間違いありません。そうした危機感をもってこの改革に全力で邁進していく所存です。

実は、先の日整総会・役員改選後の会長就任挨拶の中では、10年前に私が日整副会長に就任させていただいたときの話をさせていただきました。それは、もう故人となりましたが、福岡県社団元会長の木室先生から「工藤君は、これからこの会をどうしていきたいのか？」と問わ

れたとき、私は「会長ではないので分かりません」とお答えいたしました。それでも敢えて答えを求められたため、「もし、私が会長だったら、日本中の会員の意見を満遍なく拾い集めるために、広く北と南から副会長をはじめとした役員を登用して、組織全体の安定・発展に繋がりたいと思います」とお返事をしたエピソードを紹介しました。今回の役員改選では、いみじくも、私が10年前に構想したとおりの結果になりましたが、柔整業界をまとめるには、環境や文化の違いを含めて、より地域に根ざしたそれぞれの地域組織の会運営を軸にしていかなばなりません。そのためにも、日整執行部が一つに纏まるのはもちろんのこと、各都道府県の公益社団柔道整復師会全体の理解と協力体制は必須なものと言えます。

そして、いつの時代のどの業界においても、何らかの改革を進めるためには、それまでの伝統を受け継いで繋げようとする部分と、強い決意をもって敢えて大きく変えていかなければならない部分とがあります。どちらに舵を切るにせよ、業界内部の協力体制を整え、意志統一が叶わなければ、組織としての推進力は得られず、何をしても中途半端なものになってしまうと思います。そうなれば、関係機関の協力が得られないばかりではなく、改革自体が進まなくなることは歴史が証明しているとおります。そして、さらに柔道整復師という資格者全てを業界として捉えるなら、社団会員だけでなく個人契約者の全てを一つに束ねる努力をして推進力を高めなければ、関係各方面から柔整の制度を日本社会の中で正しく動かす仕組みづくりへの理解と協力を得ることが難しいのも道理です。

平成24年10月に社会保障審議会医療保険部会に「柔整療養費検討専門委員会」が設置されてから、これまでに3回の委員会が開催されましたが、残念ながらこれまでは柔整療養費の料金の上げ下げ策ばかりに終始し、委員会本来の設置目的である「柔整制度の今後の在り方」が検討されるまでには至りませんでした。柔整業界側の要求も、社団と個人の思いの違いが見え隠

れし、将来に向けた統一見解を編み出すところまではできていませんでした。しかし、本年秋には「第4回柔整療養費検討専門委員会」の開催が予定されています。そこでは、ようやく柔整療養費の受領委任の担保となっている「三者協定」の見直しについての検討を行うことが予定されており、柔整制度の在り方を真剣に見直す作業の中で、公益社団の柔道整復師でなければ達成が不可能といった存在感が必ず示せることになると思っています。

日整が進める「協定の見直し」へのアプローチについては、これまでも何度かお話をしてまいりましたが、その内容は大きく2つの柱で成り立っています。1つは「公的審査会の権限強化、審査基準の全国統一」です。そして、2つ目は接骨院で保険を取り扱うための資格付けを数段高いところに設定し直す「施術管理者の位置づけの構築」です。この2つの柱が、何よりも「地域住民のため」になり、「正しい柔道整復師のため」にもなり、同時に日本の「社会保障制度改革の方向性」と合致した改革としなければ、この改革は成し得ません。

柔整業界は、これまで国が進めるさまざまな政策転換や規制緩和、制度強化等が行われるたびにその流れに振り回されてまいりましたが、いったい何が地域のため、国民のためになるのかについては、長い年月の間に実際に何度も痛い目に遭った経験を通じて、また多くの患者さんとの触れ合いの中から、我々自身が何をすべきかを知るに至っています。

しかし、例えば、今日の時点で完璧だと思える最善の方法や施策があったとして、明日になってもそれが最善であり続けるとは限りません。例えば、「医薬分業」や「医療と介護の分離」に関することでも、あれだけ長い時間をかけて国が真剣に検討し実行したことであっても、数年を経過して結局、政府はもう一度これらを見直すことになってきています。時代はさまざまな環境を変え続けます。その都度、何が正しいのかさえも移り変わる可能性がある訳です。要するに、最終的に最も重要なのは「判断するこ

と」ではなく、「決断すること」なのです。最終的な判断ができる材料が全て揃うまで、何もせずにただじっと待っているのは、何事においても後手となり、遅過ぎてしまって十分な対応は叶いません。少しでも早く情報を得るための努力をし、積極的に行政政策と足並みを揃える必要があります。目標と到達点の方向さえ明確になったなら、その時点で先ず「実行する」ことを決断して、すぐに動き出すことが重要です。無責任な先送り等をしていては出遅れてしまいます。決断して一歩前に出れば、見えてくる景色は必ず異なってきます。そして、新しい景色や情報が入れば、その都度、軌道修正は可能です。そこでデータの入手とその分析を可能にする体力・実力を手に入れておけば、新たな最善の判断が確実に可能になるのです。動き出さなければ、情報は古いままで何も変えることはできません。次の時代の扉が開く前に、いつの間にか断崖絶壁から滑り落ちてしまっていたのでは、柔道整復師に未来はないのです。危機を回避する術は佇み動かないことではありません。目を見開き、必死に考え、手足を動かして自ら動き、業界自らが打開するしかありません。

かといって、多くの問題を全て一度に解決することもまた困難でしょう。それぞれの問題に対処するため、現時点の情報だけで個別の対応順位を決めてしまうという早とちりも避けなければなりません。柔軟に押し引きを交互させて、何度でも最新情報を加えて上書きし、詳細に分

析し、その都度、果敢に決断して実行する強い意思と実行力とが必要です。そして、更に日整社団柔道整復師会を支えている会員の皆さんの理解が得られるように、丁寧な説明をしながら改革を進めていくことが重要だと考えています。

そして最後に、財務省から柔道整復師に係る給付のあり方の見直しについて、これまでとはまったく異なる「受領委任払いが実施可能な施術所の限定」という項目が提言されています。行政サイドから敢えて受領委任を扱える施術所を分別するという具体的な方向性が示されたことの意義は非常に大きく、日整としてはこれを柔整業界改革の最大のチャンスとして捉え、積極的に対応したいと考えています。そんな重要な時に、業界内が今後も群雄割拠する戦国の世の如くに乱れ、己のポジション維持のための競争をしていたのでは、新たな対応など成し得よう筈ありません。悪しき古い流れを断ち切り、日整を支える各都道府県社団が一つとなって、何としても、地域のため・国民のために懸命な公益活動で努力をする公益社団法人の会員の皆さんを守り抜くために、新しい時代の『新しい制度創り』を強い決意をもって進めてまいります。

新たに与えられたこの二年間、公益社団法人日本柔道整復師会会員全員のご理解ご協力をお願い申し上げ、私の志を表明して今回の巻頭言のご挨拶に代えさせていただきます。

【透かし文字の説明】

今回、本文でも触れたとおり、この激動の時代に「横並び」や「先送り」という優柔不断な“待ちの戦略”で現状維持や縮小安泰を図ろうとする姿勢では、結局のところ何も事を成すことなどできないという強い決意のもと、“動く”という「決断」から新たな時代の扉を開き、これまでにない全く新たな景色をこの柔整業界に示そうという強い意志を、今回は『決断』の二文字を本文の背景に透かし文字で配置して表現した。

工藤会長を再任

未来への的確な先導を評価

平成27年6月28日(日)正午から日本柔整会館で公益社団法人日本柔道整復師会(以下、日整)の通常総会が開催され、審議事項は、平成26年度決算報告と平成27年度会費免除者などであった。これらは、賛成多数で提案どおり承認可決された。

次に、任期満了に伴う役員を選任では、業界発展に重要な意義を持つ都道府県社団の公益法人化と柔道整復師会への名称統一を図り、未来への先導を的確に果たしてきた工藤鉄男会長(前東京都会長)が再任された。副会長には萩原正和現副会長(北海道会長)と松岡保現理事(福岡県会長)が選定された。萩原副会長は2期目、松岡副会長は通算2期目となる。正副会長は東西にバランスが取れるなど、更に盤石な組織体制となったといえる。同日、理事会での役員人事では、会員の衆望を担って2期目の工藤体制がスタートした。

(選任結果及び役員一覧は別掲)

先達に敬意と感謝

豊嶋良一総務部長の司会によって進行。はじめに平成26年度に亡くなられた91名の物故会員に対し黙祷を捧げた。続いて工藤会長が挨拶に立ち「ただ今、この業界の尊い足跡をしっかりと残して他界された91名の皆様に黙祷を捧げて総会が開催されました。顧みると明治の時代に接骨の禁止令が出された後、請願運動により大正9年に柔道整復術として公認されるまで、先達の先生方はゼロからの大変なスタートであった

と思います。更に血の滲むような活動が実を結び、昭和11年には健康保険の取り扱いができる、という歴史に残る偉業を達成されました。この業界を預かる者として感謝の念に堪えません」と感慨深く語り、業界の発展に尽力された先達に深甚なる敬意と感謝の意を表した。(要旨別掲)

引き続き、日整の最高栄誉賞である帰一賞の授与式が行われ、工藤会長から柔道整復師業界の発展に著しく貢献した6名の会員に記念の盾が贈られた。(別掲)





先達の先生、全国の会員に対して 誠をもって感謝

各県代表の皆様、総会にご出席いただきありがとうございます。ただ今、この業界に尊い足跡をしっかりと残されて他界された91名の皆様に対し黙祷を捧げて総会が開会されました。顧みると明治の時代に接骨の禁止令が出されたあと、請願運動により大正9年に柔道整復術として公認されるまで、先達の先生方はゼロからの大変なスタートであったと思います。更に血の滲むような活動が実を結び、多くの国民の後押しにより昭和11年には健康保険の取り扱いができる、という歴史に残る偉業を達成されました。この業界を預かる者として感謝の念に堪えません。この2年間、先達の歴史を踏み外すことなく、組織のため、業界のため、会員のため執行部は努力をして参りました。

本日は、6つの議題が上程されております。代議員の皆様の見解をいただけたらありがたいと思っております。



最後になりますが、2年間の日整事業の推進のため47都道府県会員のご協力に対して誠をもってお礼を申し上げますとともに、さらなる日整そして業界の発展を願い、総会のはじめの挨拶とさせていただきます。

《議 題》

- 議長、副議長選任
- 議事録署名人選任
- （1）平成26年度事業報告
- （2）平成26年度決算報告
- （3）平成26年度監査報告
- （4）平成27年度会費免除者
- （5）役員を選任
- （6）会長及び副会長の選定



▲及川議長（右）と平良副議長

議長に及川磨代議員 副議長には平良光政代議員

総会の議長および副議長は、定款第16条の規定により出席した代議員の中から選任することになっている。司会者が選任について議場に諮ったところ執行部に一任された。司会者は議長に岩手県の及川磨代議員、副議長には沖縄県の平良光政代議員を指名し、両名を議場に諮ったところ、挙手多数で選任され、以後、及川議長と平良副議長が登壇し議事進行を務めた。

総会は、定款第17条に基づき代議員総数105の過半数53名以上の出席により成立する。及川議長は、代議員総数105名中、104名の出席者を確認。代理人選任届によるもの1名、議決権行使書によるものゼロを確認。計105名を告げ、本日の通常総会は無効成立することを報告した。



▲司会の豊嶋総務部長

次に、富山県の稲場司会員ほか15名の会員の傍聴願いを「議事規程第7条」に基づき、許可した。議事録署名人には、宮城県の櫻田裕・兵庫県の塚本倉一郎両代議員が指名され、議事に入った。

定款により第1・3号議案は報告のみ 第2号議案「平成26年度決算報告」を議決



▲決算報告をする佐藤経理部長

及川議長は、第1号議案「平成26年度事業報告」及び第3号議案「平成26年度監査報告」は報告事項で審議対象外であるが、関連事項のため理事者から説明を受けたい旨を述べた。第2号議案「平成26年度決算



▲内山監事（左）と岡本監事

報告」については決算案であり、本総会の決議事項のため審議することを報告した。豊嶋総務部長は第1号議案について、佐藤金一経理部長は第2号議案について「議事規程第14条」に基づきそれぞれ大要説明した。

監査報告について内山富之・岡本和久両監事は、平成27年6月2日に会長、経理担当部長、経理会計事務局職員ならびに顧問会計士の立ち会いのもと、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査したことを報告。その結果について「事業報告は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。計算書類及びその附属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます」と述べた。この後、第2号議案「平成26年度決算報告」の審議に入り、理事者提案どおり決定した。

第4号議案「平成27年度会費免除者」 100名を承認

第4議案の「平成27年度会費免除者」について、豊嶋総務部長が次のとおり説明し、賛成多数により理事者の提案どおり100名の会員が会費免除者として承認され決定した。

A. 終身免除者

(会費・負担金を40年以上完納し、満85歳以上の者)

56名 (内新規終身免除者4名)

B. 所得等に関する免除者

(生活保護を受けている者・年間収入が160万以下の者)

44名 (内生活保護を受けている者1名)

内閣府への 「事業報告等に係る提出書」を一任

及川議長は、豊嶋部長から提案された「内閣府へ『事業報告等に係る提出書』を提出する際、内閣府の指導により変更の必要性が生じた場合、基本的部分についての変更を伴わないときは、理事者にその対応を一任する」ことを議場に諮り決定した。

この後、各部報告が行われた。(要点のみ別掲)

第5議案「役員を選任」 第6議案「会長及び副会長の選定」

第5議案「役員を選任」ならびに第6議案「会長及び副会長の選定」は一括上程され、「選挙管理委員会規程第4条、第6条」に基づき、11名の選挙管理委員により執行され、委員長は深井伸之会員、副委員長には清水隆会員が就いた。会長候補理事候補者は定数1名のところ、工藤鉄男現会長（前東京都会長）と青山郁雄元理事（徳島県会長）の2名が立候補。選任投票の結果、未来への先導を的確に果たしてきた工藤会長が会長候補理事として選任され、この後、代議員の挙手によって会長に選定された。(別掲参照)

副会長候補理事候補者は、松岡保現理事（福岡県会長）と萩原正和現副会長（北海道会長）の定数2名に収まった。このため代議員の挙手



▲役員選任委員会の深井委員長（右）と清水副委員長によって両氏共に副会長候補理事として選任され、この後、代議員の挙手によって副会長に選定された。(別掲参照)

理事（会長候補及び副会長候補を除く）候補者は、定数11名～16名のところ19名が立候補し、選任投票の結果、15名が過半数の得票を得て選任された。(別掲参照)

監事立候補者は定数2名のところ、内山富之現監事（長野県会長）、岡本和久現監事（千葉県会長）、寺本欽弥元理事（大阪府元副会長）の3名が立候補。選任投票の結果、内山・寺本両氏が過半数の得票を得て選任された。

(別掲参照)

新役員の仕事の前に、これまで尽力をいただき退任される役員の方々から、業界発展のため新しい執行部への期待と側面から協力していきたい旨の挨拶があった。この後、新役員による理事会が開かれ役員人事が決定した。

(別掲参照)

理事会終了後に新役員を代表して工藤会長が挨拶し2期目の抱負を語った。(要旨別掲)



未来永劫 国民のために 公平で安定した制度へ一丸

今、理事会で萩原・松岡両副会長と豊嶋総務部長の3名が中心となり、各部長と担当理事を決めました。先ほど役員の選任におきまして、私の不徳のいたすところで13票の白票がありました。執行部はこの2年間、会員のために、業界のために、全ての国民のために何ができるだろう、ということで一生懸命に突き進んできたことは事実です。これからの2年間、白票をいただいたことを謙虚に受け止め、さらに会員と全ての柔道整復師のために、先達の先生方が築いてきた歴史ある日本柔道整復師会の体質強化と業界発展に向け、理事者一体となって努めてまいります。

さて、およそ10年前までは、柔道整復師は地域の患者様に頼られ、行政・保険者からは信頼され、地域コミュニティーに必要とされて、身近な痛みに対する、明日の安心を約束する職業でありました。

しかし、今、私たちの保険の取り扱いが大変な窮地に立たされているのも事実です。医療と福祉分野の一端を担い、地域の皆様の健康保持に携わっている職業が、なぜ一部の保険者から不信感を持たれるようになったのか、確認作業が必要になっているのも事実であります。今、日本柔道整復師会の会員の皆様が一丸となり、業界の約7万名をしっかりと組織にまとめると同時に、業界代表として、また、国民代表として、保険者に適正に意見を述べるができるならば、地域医療を支え、どんな社会保障の改革においても患者様のために大いに貢献できるだろうと考えています。

そして、この業界のために先達の先生方が多くの難儀を経験して獲得された受領委任払い制度の堅持、そしてこの職業を通じ医療人としての人間形成を加速させ、国民に必要と



されるように頑張っていかななくてはならないと、改めて心に誓ったところです。

私ども執行部この2年間、医師会、行政、保険者、パラメディカル、特に政治団体をはじめ関係各層に、日本柔道整復師会という団体とその職業をしっかりと再認識してもらうことから始動しました。そして業界発展のために重要な意義を持つ都道府県社団の公益法人化と柔道整復師会への名称統一を図ることに取り組んでまいりました。

おかげをもちまして、執行部、特に保険部・事務局が一丸となって、行政との意見交換の中で制度の見直しを中心に、多くの時間を割いてまいりました。

近いうちに、業界の新しい姿を会員の皆様にご報告できるよう進行しているところがあります。

この職業を次世代へ自信と誇りをもって未来永劫、国民のために受け継がれていくことができる公平かつ持続可能な安定した制度を目指してまいります。そのために日本柔道整復師会は一丸となり、先見の明および創造性を持って粉骨碎身邁進することを約束いたします。今後とも47都道府県とのご協力を切にお願い申し上げまして、新しいスタートの新執行部代表の挨拶に代えさせていただきます。

【選任・選定結果】

- 理事（会長候補）候補者【定数1名】
選任投票総数105票 無効投票数13票
 - ①工藤鉄男（東京都）80票
 - ②青山郁雄（徳島県）12票
- 会長選定結果（挙手）
工藤鉄男（東京都）104票

- 理事（副会長候補）候補者【定数2名】選任結果
選任投票総数105票（挙手）
 - ①松岡 保（福岡県）105票
 - ②萩原正和（北海道）105票
- 副会長選定結果（挙手）
 - ①松岡 保（福岡県）105票
 - ②萩原正和（北海道）105票

役員人事（敬称略）

会 長		工 藤 鉄 男
副 会 長		萩 原 正 和 松 岡 保
総務部	部 長	豊 嶋 良 一
	担当理事	市 川 善 章 和 田 秀 樹
経理部	部 長	佐 藤 金 一
	担当理事	渡 辺 寛
保険部	部 長	三 橋 裕 之
	担当理事	伊 藤 宣 人 大 藤 忠 昭
学術部	部 長	安 田 剛
	担当理事	石 原 誠
広報部	部 長	森 川 伸 治
	担当理事	原 正 和 伊 藤 述 史
国際部	部 長	萩 原 隆
	担当理事	富 永 敬 二

- 監事候補者【定数2名】選任投票結果
選任投票総数105票 無効投票数0票
 - ①内山富之（長野県）86票
 - ②寺本欽弥（大阪府）68票
 - ③岡本和久（千葉県）50票

理事（会長候補及び副会長候補を除く）候補者選任投票結果
定数11～16名※13名以上選任された場合、再投票は行わない

立候補数	受付順	指名	得票	結果
1	市 川 善 章	茨城県	57	選任
2	伊 藤 宣 人	三重県	58	選任
3	渡 辺 寛	埼玉県	76	選任
4	富 岡 周 三	岡山県	49	
5	原 正 和	和歌山	87	選任
6	山 崎 健 司	広島県	39	
7	三 橋 裕 之	東京都	83	選任
8	石 原 誠	香川県	79	選任
9	伊 藤 述 史	東京都	69	選任
10	富 永 敬 二	佐賀県	83	選任
11	森 川 伸 治	愛知県	83	選任
12	和 田 秀 樹	神奈川	60	選任
13	安 田 剛	大阪府	92	選任
14	佐 藤 金 一	青森県	62	選任
15	阿 部 松 雄	新潟県	51	
16	豊 嶋 良 一	宮城県	74	選任
17	大 藤 忠 昭	群馬県	77	選任
18	林 豊 輝	富山県	45	
19	萩 原 隆	兵庫県	58	選任

各部報告（要点のみ掲載）

☆総務部（豊嶋良一部長）

1. 組織強化、マスコミ対応、保険者対策の行動
コンプライアンスプロジェクトチームの
危機管理部門の設置。
2. 厚生労働省に「平成27年度予算税制等の要
望書」を提出
工藤会長が地域包括ケアシステムについて、厚生労働省が示した各種マニュアルの中で「医師、歯科医師、看護師等」の「等」

の中に柔道整復師が包括されていることを問題点として取り上げ、柔道整復師を明確に位置づける必要性を強く訴えた。厚生労働省はこれを受け、「地域包括ケアシステム（医療・介護サービス）」のサービス提供主体の一つとして「柔道整復師」の名称を掲載することとなり、政策参画実現が叶った。

3. 全国都道府県推薦議員会

柔道整復師の業務と活動を深く理解していただき、制度充実と問題点を解決するための情報共有。

4. 卒後臨床研修の制度化

公益社団法人全国学校協会と連名にて厚生労働省に要望書提出済。会長、担当副会長、保険部長、宮澤局長が厚生労働省に日参し鋭意努力。

5. 日整登録勤務柔道整復師制度

組織強化活動の一環。4,000名弱。正会員と合わせて21,000名を確保。

6. 大同団結

社団が他の団体(全国柔道整復師連合会)と連名にて厚生労働省に要望提出済(療養費適正化・他について)。目的と価値観を共有する他の団体の連合も視野に入れる。

7. 東京オリンピック(2020)

平成26年6月5日、工藤会長が東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会顧問会議の顧問に就任。2020年のオリンピック・パラリンピック、2019年のラグビーワールドカップ、2015年のワールドスカウトジャンボリーについて、本会に「(略称)三大準備本部」を設置。

8. モンゴルへの柔道の普及活動

2011年9月から5年計画によりモンゴル人のみで柔道整復術普及活動が行われる体制づくりを目的として、日本においてモンゴル人指導者候補の人材育成のため年2回実施している。今期平成27年の1回目は、6月4日から北海道で行われている。

9. 災害対策

本会のDJAT(Disaster Judo Therapy Assistance Team:ディジャスター・ジュウドウセラピー・アシスタンス・チーム)は、医師が主導するDMAT(Disaster Medical Assistance Team:ディジャスター・メディカル・アシスタンス・チーム)に対して、柔道整復師が災害時に活動する組織として設置した。第1回の全体会議を平成26年5月24日に開催。これまでに数回の模擬訓練を実施した。

10. 日整支払基金の設立

支払基金設立準備室の設置を理事会で承認。実験プロジェクトを立ち上げるべく東京、神奈川、千葉、茨城社団と検討を開始。課題が多いのが現状で保険者等と確認の段階。

11. 日整データ管理室

日整データ管理室を新設し、全ての業務データを格納。災害等による消失も考慮し、安全管理のため更にデータセンターで集中管理。

12. 災害時の医療

災害のため医療の途を失った者に対して、急迫した事情があり、やむを得ない場合は、柔道整復師が災害発生の日から14日以内であれば、業務範囲内で応急的に医療として実施できる。

☆経理部(佐藤金一部長)

2年間の総括

1. 動くリスクと動かぬリスク

総務からの報告のとおり、この2年間、組織強化を含め、日整が多方面にわたって、継続的に活動できる予算編成を重視してきた。

2. 会費の値下げ等

平成25年度からは、会費の2,000円値下げを実施しましたが、各部協力のもと重要な事業を積極的に行いつつ、経費節減にも努めている。

☆保険部(三橋裕之部長)

1. 各省庁との窓口つくる

会長の指針を基に、田中博人相談役のお力添えを賜り、厚労省(保険局)医療課、保険局保険課、医政局医事課、社会・援護局、老健局介護(保険)計画課に加えて、金融庁、国交省、経産省、文科省など、あらゆる省庁との窓口をつくることのできた。

2. 交通事故専門は違法広告

損保協会(日本損害保険協会)の協力をいただき、交通事故専門、むち打ち専門等看板広告への対応を求め、国交省ならびに金融庁と折衝した結果、厚生労働省医政局医事課より、広告の制限として「交通事故専門は違法広告である」という文書通知を頂く。

3. 平成26年度消費税率改定に伴う料金改定

担当者との良好な交渉により専門検討委

員会を経て「附帯事項の全く付かない」形での歴史的な改定結果となる。

4. 全国保険部長会議開催

保険部員を各厚生局毎にターミナルとして配置し、各県にて対応出来ない健保組合による不支給・返戻や行き過ぎた調査事例等について報告し検討を行った。

5. 保険者対応

厚労省担当者に情報提供を行うとともに協議のうえ解決をはかる。日整事務局内に対策室を設置し局長・参事も加わり対応する。

6. 地域包括ケア参画

昨年10月より日本柔道整復師会は地域包括ケア全国会議の団体として名前を連ねている。今後も積極的に厚労省老健局との折衝を継続していく。

7. 療養費に関する要望事項を提出

平成26年10月28日、日整会長名で塩崎(恭久)厚労大臣宛てに、6項目の療養費に関する要望事項を提出した。

☆学術部 (松岡保部長)

1. 富山大学寄付講座

平成21年から開始し6年経過。平成26年4月24日の理事会において平成27年6月以降3年間、延長することと決定。サイエンス、エビデンス各側面から、柔道整復師の手技療法が効果的であることを証明する論文が、富山大学寄付講座によって、欧米、欧州の各雑誌に掲載された。

2. 学術・生涯学習講習会

日整の柔道大会前日、10月11日(日)の学術・生涯学習講習会において、富山大学寄付講座報告を予定。詳細については決定次第あらためて案内する。

3. 日整主催の各地区学術大会

毎年度11地区で開催。開催日が重複しないよう予め日整に連絡の上、調整していただく。

平成28年度から全国11地区統一で、会員の研究発表時間を8分以内、質疑応答を3分以内にする事が理事会で決定した。

4. 学位授与機構

平成26年4月から独立行政法人大学評価・学位授与機構による学士の専攻区分として、柔道整復学が新設された。申請方法などは同機構のホームページに記載されている。

☆広報部

(永田官久部長 原正和IT担当理事)

1. 機関誌「日整広報はつらつ」

日整と業界に対する会長の考え方や執行部の在り方、これからの指針、方向性や公益活動内容を掲載している。会員共通の情報源であるため、会員の皆さんに開いていただくよう全国会長会をお願いしている。

2. 日整ホームページ

新しくプルダウンメニューを設けた。保険部長から週に2回くらいの間隔で「JJT・保険部ニュース」が寄せられ、それを3時間後にはアップしている。会員の皆さんには、日整のホームページを日課として見てもらいたい。

☆国際部 (萩原隆部長)

1. モンゴル人日本研修

日本においてモンゴル人指導者候補の人材育成のため年2回実施している。モンゴル人3名来日。今年度の研修先は北海道の社団会員の施術所で6月6日から始まっている。7月4日の中間報告会を経て8月1日まで研修を行う予定。後半1ヵ月は済生会小樽病院の整形外科で研修予定。

2. 日整学術大会で国際部報告

日整学術大会の各地区で国際部活動報告を行っている。

3. モンゴル国講師派遣

平成27年度のモンゴル国講師派遣は、8月24日から9月14日の約1ヵ月間。公募で3名の応募あり。調整を行って講師派遣を実施する予定。

平成27年度 帰一功労賞受賞者（敬称略・点数順）

NO.	都道府県	氏名
1	和歌山県	原 正和
2	佐賀県	富永敬二
3	長野県	西條春雄
4	宮崎県	大山時彦
5	栃木県	若林共榮

平成27年度 帰一学術賞受賞者（敬称略）

NO.	都道府県	氏名
1	青森県	藤田正一



《帰一賞》とは

「帰一賞」は、講道館柔道の創始者である嘉納治五郎先生の雅号「帰一斉」と、『整骨新書』の著者であり、江戸時代の整骨医の中で学識人格共に優れた各務文献先生の雅号「帰一堂」の双方に因んで命名され、柔道整復師界の発展に著しく寄与した会員に贈られる日整最高栄誉賞として、昭和46年に制定されました。今回の受賞者を含め、帰一功労賞は261名、帰一学術賞は39名の方々が受賞しています。

副会長 理事 監事 就任挨拶

副会長

萩原 正和



このたび、任期満了に伴う役員改選におきまして、再度、日整副会長にご選任をいただきました。多くの会員皆様方の暖かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

柔整業界を取り巻く環境は非常に厳しい状態が今だ続いており、会員皆様の苦悩は増しております。業界内には多くの課題が山積しているため、日整執行部として迅速に解決に向けて検討・展開していかなければなりません。入会者も少なく組織率が下がってきている現状の中、会員の所得も年々減収し、生活が苦しい中、工藤会長指導のもと日整組織構成を一から見直し、各部コンパクトな少人数精鋭での人選で事業活動に入ります。工藤会長を中心に強い日整として指導的な立場を意識・発揮し、盤石な体制をとり続けていくために、全国の都道府県社団が協調し、意識を持って共に公益活動を行うことで社会より認められ、行政との信頼関係を構築しながら繁栄していかなければと思っております。揺るがない業種として引き継いでもらうためにも、次世代へ少しでも良い環境づくりを維持し、引き渡す責務があります。業界そして会発展のため全力をつくし組織力強化をします。

会員皆様方や関係各位のご支援、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副会長

松岡 保



このたびの役員改選において日整副会長職の重責を担うことになりました。

これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と心より深く感謝申し上げます。

です。

再度副会長職に選任されたわけですが、これまでの経験を生かし、公益法人の役員として、与えられた職責を全うしていきたいと考えています。

皆様ご承知のように、我々の業界を取りまく環境は日々目まぐるしく変わってきています。諸問題も山積しており、一筋縄では解決できません。会員の生活権を守り、期待に応えるためにも、新しい日整執行部が一丸となって、現況を打破すべく複合的な対策を講じていきたいと思っています。

引き続き皆様のご理解と、ご支援をお願い申し上げます。

理事 総務部長

豊嶋 良一



このたびの役員改選において、再び理事・総務部長を拝命いたしました。これもひとえに多くの会員の皆様方の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

柔整業界を取り巻く環境は、今なお厳しい状況が続いております。その中において、日整執行部は、日整が進める療養費制度の改革や公益事業が、地域の住民や国民の福祉につながり、ひいては柔道整復師のためになるということをも固く念じ、今後も、工藤会長の唱える「利他の精神」をもって、行政や保険者をリードしながら、社会の変化に合わせた制度の改革や公益事業を進めていかなければなりません。

私ども総務部は、執行部の要となり、さらに気を引き締めて不退転の覚悟で櫓を漕ぐ所存でありますので、引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

理事 経理部長

佐藤 金一



このたびの公益社団法人日本柔道整復師会通常総会の役員選任において理事の選任をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

直後の理事会において経理部長を拝命いたしました。この重要な職務の重さに、改めて身の震える思いであり、粉骨砕身努力する覚悟であります。4年間の経理部長として経費削減から始め、日整会費の値下げを実行させていただきました。今我が業界は大変厳しい状況であり全国税務実態調査の報告も会員の生活に直結する保険収入の減収があります。2期目も執行部・部長理事のご理解のもと経費削減をいたしました。今期は組織強化（新入会員増・会員減少の防止）を最大の目標として、公益社団法人の尊厳を守り、組織機構の改革等を踏まえ更なる経費削減をしております。今後も会長ならびに執行部のご教示を賜り、業務運営の更なる効率化を図り、会員の経営安定促進に努める覚悟です。何卒会員の皆様のご理解ご支援をお願いし、就任のご挨拶とさせていただきます。

理事 保険部長

三橋 裕之



このたびの役員選挙において、再び理事及び保険部長の重責を担うこととなりました。

昨年、厚労大臣宛に提出した「受領委任協定の見直し」等の要望については、日整等、厚労省及び保険者の意見交換会が本年6月からスタートし、秋には、正式に専門検討委員会の場で検討する運びとなっています。

しかしながら、業界の増え過ぎた資格者、モラルの無い個人契約者と請求団体等に対しては、日整、国及び保険者の三者で協同歩調をとりつつ、辛抱強く改善していかなければ「柔道整復師」という日本の伝統医療が、存続の危機に陥ることは間違いありません。

従って、これからは、今まで以上に執行部と保険部が一体となり、日整会長が進める「利他の精神」で、粉骨砕身、業界を守っていかねばならないと思っております。

引き続き、皆様のご理解、ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

理事 学術部長

安田 剛



このたび、多くの代議員のご支援を賜り、日本柔道整復師会理事に就任いたしました、安田剛です。

日本柔道整復師会という歴史ある組織において、執行部の一員になり、その重責に身の引き締まる思いでございます。

社会保障改革が推進される中、多くの医療関連業界が大きな波を受けてはおりますが、国民のために「学ぶこと」を怠らず、医療人としての倫理向上に全力を尽し、柔道整復師が、より

一層地域社会に貢献できるよう頑張りますので、何卒、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

理事 広報部長

森川 のぶはる 伸治



このたび、全国の多くの代議員の皆様方よりご信任を賜り理事に選任をいただきました。衷心より感謝申し上げますとともに、広報部長という大役を拝命し、その

重責に身の引き締まる思いでいっぱいでございます。ベテランの原理事、伊藤（述）理事、部員の皆様そして担当職員に支えていただきながら業務を遂行してまいりますのでよろしくようお願い申し上げます。

いま我が業界は、柔道整復師としての「わざ術の低下」や「モラルの低下」が顕著となり、行政や保険者、国民からの信頼も失墜しております。広報部といたしましては信頼回復のための情報発信や、会員の皆様方への最新情報の提供に努めてまいりたいと思っております。皆様方のご指導ご協力のほどお願いを申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

理事 国際部長

萩原 隆



このたびの役員改選にあたり、再度理事国際部長を拝命いたしました。

「草の根パートナー型」による5年間のプロジェクトも残すところ約1年となり、

「モンゴル国内における柔道整復術指導者育成・普及がモンゴル人のみにより可能となる」目標の達成に向け邁進中です。今後の国際活動に関しても、これまでに得た経験と実績をもとに、柔道整復術を世界に発信して参りたいと思

っています。また「信頼回復／組織力UP」が大きな課題の日整において、この誇れる活動を柔道整復師、柔道整復術の国内での評価につなげ、女性部員の活躍等、若い柔道整復師に夢をもたせる活動として対外的にアピールしていきたいとも思っています。厳しい業界環境ですが、責任ある理事者として微力ですが、国民に信頼され、会員が誇りの持てる業界・日整を目指して頑張ります。

理事 総務部担当

市川 よしあき 善章



このたびの日整役員改選で理事に再任され、引き続き、総務部担当理事を拝命いたしました。これも偏に、皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

私は、今回の役員改選の立候補にあたり、所信表明でも申し上げた次のことについて

1. 今の時代に則した「受領委任制度の協定の見直し」
2. 全国共通の「審査基準の作成」
3. 職業的モラル、保険請求事務を習得するための一定期間の研修を義務付ける「臨床研修制度の確立」

これらを改革の最重要課題と位置付け、確実に実施するため不退転の決意で望みます。

怯んでいても「もう後はない」正に正念場にあることから、「絶対にやる」という強い決意と「通すべき筋は通さねばならない」という信念で臨んでまいります。

そして、我々柔道整復師を取り巻く数多くの課題の改善に向け、一つひとつ全力を尽くして事にあたりますので、今後とも会員の皆様のご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

理事 総務部担当

和田 秀樹



このたび、日整の理事となりました神奈川県和田秀樹です。

総務担当理事を仰せつかり今までの総務部員としての経験を活かし、なお一層、

会の運営の円滑化に励み、諸問題に取り組んでいこうと思っています。まだまだ若輩ではありますが、皆様のご指導の下頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

理事 経理部担当

渡邊 寛



このたび、日整役員改選において理事に選任されました埼玉県渡邊寛です。

今まで日整の行ってきた施策は、対外的施策と対内的施策があり、共に強力に

実施されてきたと思われませんが、しかし、未だ対内的施策の個々の会員については経営分析が不十分だと感じられます。大都心の激戦地域と地方の過疎地域では患者の減少原因も異なり、また、高齢の会員と若い会員とでは意欲も体力も異なるために経営意識も大きな隔たりがあると思われま。多種多様な経営環境をどのように克服して安定的な経営のできる接骨院・整骨院にしていくか日整が率先して経営指導できるように取り組んでいきたいと思。います。

皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

理事 保険部担当

伊藤 宣人



このたび、全国代議員の先生方のご支援を賜り、二期目の理事に就任させていただきました。改めて御礼を申し上げます。

保険部担当理事として二年間、培ってきました全てのノウハウを生かし、担当副会長、保険部長、並びに保険部員と力を合わせ、一つひとつの諸問題をしっかりと解決して行く決意でございます。

大変、厳しい医療環境におきましても我々柔道整復師は、全ての国民に信頼される職業であり、また、現在の国民のニーズに合った療養費にしていかなければなりません。

これらのことを渾身の力をもって会員の皆様方のために頑張っていく所存でございます。どうかご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事 保険部担当

大藤 忠昭



このたび、日整役員改選におきまして理事に選任いただき、保険部を担当させていただきました。

これもひとえに皆様のご支援の賜物と心から深く感謝申し上げます。

柔道整復師の業務は「受領委任払い」という形で長く我が国に定着し、社会保障および国民の保健の向上に寄与しています。これは先達諸兄の労苦によるお陰であり、その功績に改めて敬意を表します。

しかし、社会情勢の変化に伴い、この制度の適用をめぐるさまざまな問題が発生しており、喫緊の課題となっています。国民のために支給基準と審査基準を見直し、安定的で持続可能な

「受領委任払い」の制度にしなければなりません。

微力ではありますが、保険部一体となって精一杯努力してまいります。

会員皆様のご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

理事 学術部担当

石原 誠



このたび、理事に就任いたしました石原誠（香川県）でございます。

時代は大きな転換期にさしかかっています。急激な人口減少と超高齢化社会という現実の中での、将来を見据えた的確な対応が求められています。このような難しいときに理事に就任しますことは、まことに責任の重さを感じざるを得ません。47都道府県社団が常に十分な連携協力関係が保てるように公正、公平な会員目線に立ち、会員の皆様と共に難局を乗り切り、わが業界の未来をつくり上げていきたいと、心から願っております。会員の皆様のご意見には謙虚に耳を傾けていく所存でございますので、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

理事 広報部担当

原 正和



このたびの役員改選において選任していただき、3度目の広報部担当理事を拝命いたしました。また、前期同様ITも担当させていただきます。

この2年間、優秀な部員の皆さんに助けいただき、HPの更新に取り組んでまいりました。新しいコンテンツも増やし、訪れてくださる方に、より日整を理解していただけるよう努力して参りました。

今期も引き続きホームページを担当させていただくことになり、今まで以上に多くのリピーターに一層関心をもっていただけるようなサイトにしていきたく思っております。

そして、多くの方に、柔道整復師を、日整を、更に理解していただき、安心して整骨院・接骨院に通院していただけるよう、日整と一般の方々とのパイプ役を果たしていきたいと思っております。

国家試験合格者が5,000名を数えるときに、日整は会員数を減らしてしまっている現状です。

養成学校の学生さん向けのページにも取り組み、日整の活動を身近に感じてもらえるようなページ作りに取り組んでいきたいと思っております。

何とぞ皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

理事 広報部担当

伊藤 述史



平成27年度の役員改選において、理事に選任されました東京都の伊藤述史でございます。

新しい時代の新しい日整を創るため、「歴史と伝統」を守り、

明るい未来への「改革」を全力で進めていきたいと思っております。そのためにも、最高決定機関であります理事会を最大限尊重し、情報の共有化を図らなければならないと考えます。

失われつつある柔道整復師の信頼を取り戻すため、先を見据えて、今できることをしっかり考えて、活動することがベターな方法と考えております。

豊かな人間性と誇りを持った柔道整復師が社会に貢献し、日々の施術にあたることができるよう、微力ではありますが邁進する所存であります。

皆様のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

理事 国際部担当

富永 敬二



このたびの日整役員改選において理事に選出していただきました。前期に引き続き国際部担当事務を拝命いたしました。日整の公益事業の一つである国際協力及び

貢献に対しましてしっかりと取り組んで参ります。

我々業界を取り巻く環境は、年々厳しさを増しておりますが、難題山積する中で、一つひとつ前へ進めていかなければなりません。柔道整復師とは何か、常に原点を見つめ、日整会員の目線に立って柔道整復師に対する熱い思いで、業界、並びに日整の発展のため、微力ながら頑張る所存であります。会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

監事

内山 富之



紫陽花の花も雨足の強さに驚き色を失うような今年の梅雨ですが、皆様お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さてこのたびの日整の役員改選に当たり、監事に選任されました(公社)長野県柔道整復師会会長の内山富之です。

1期2年の間、日整の「3点重要施策」の改革速度を上げ、急激な患者減少に伴う経済的な下落に苦しむ全国の会員のために前期以上に理事者の職務執行状況を厳しく監督指導し、早く良い成果が出るように微力ながら尽力してまいります。

今、この時を逃したら日整の未来も、柔整師界の存続すら危なくなるという危機感と、覚悟を持って働いてまいりますので全国の会員の

皆様には希望の光が必ず見えることを期待して、より一層のご理解と叱咤激励をお願い申し上げます。挨拶いたします。

監事

寺本 欽弥



このたび、公益社団法人日本柔道整復師会の監事に選任されました大阪府の寺本欽弥と申します。

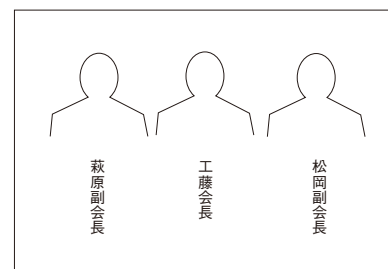
平成19年から平成25年まで大阪府柔道整復師会の副会長を

務めました。日本柔道整復師会では、平成21年から23年は総務担当、平成23年から25年は学術担当の理事として2期務めさせていただき、総務理事の折は日本柔道整復師会の公益社団への移行認定に当たらせていただきました。

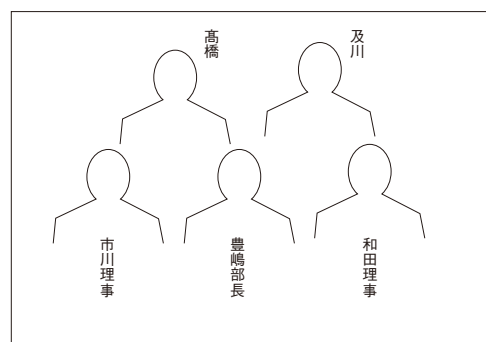
今年度は、監事として理事や使用人に事業の報告を求め、理事の職務執行を監査するという今までと違った立場で業務を遂行し、常にコンプライアンス意識を持って日本柔道整復師会の安定と発展に貢献したいと思っています。微力ではございますが全力を尽くしますのでよろしく申し上げます。

〈各部の紹介〉

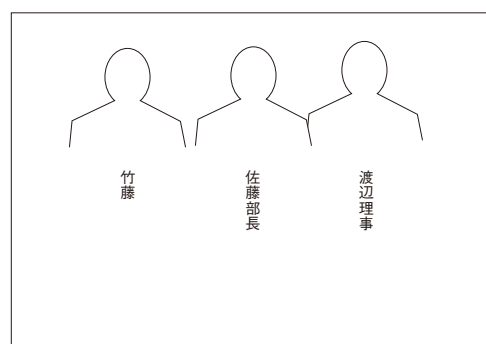
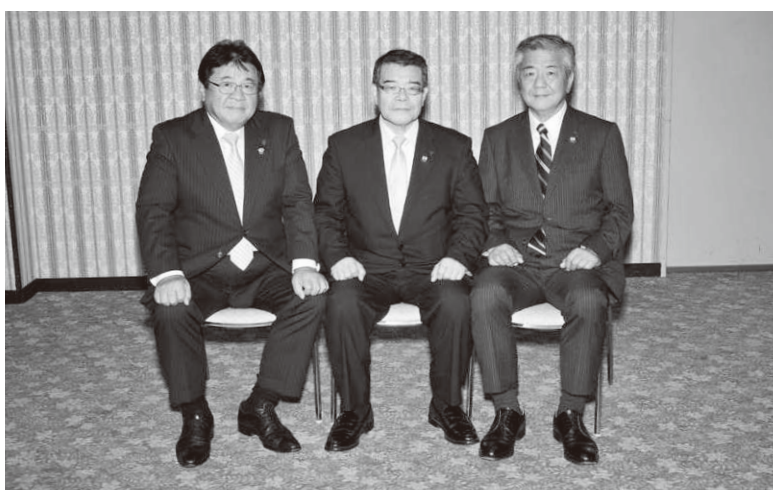
〔会長・副会長〕



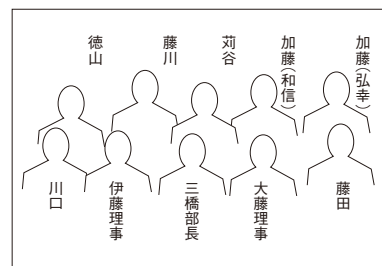
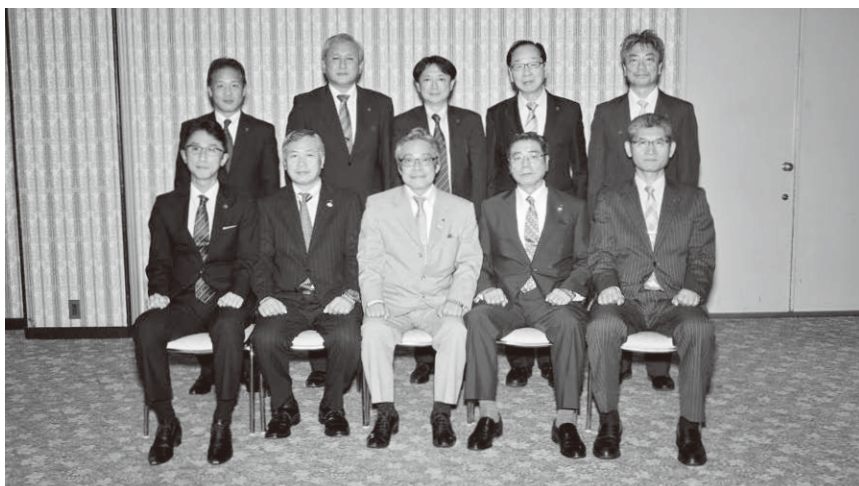
〔総務部〕



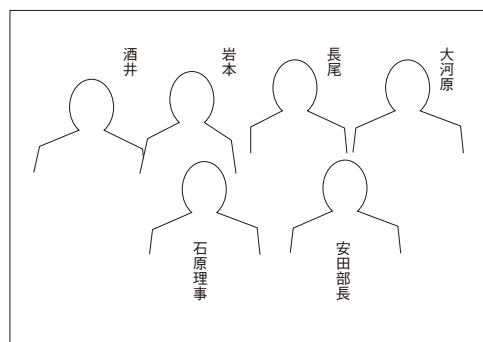
〔経理部〕



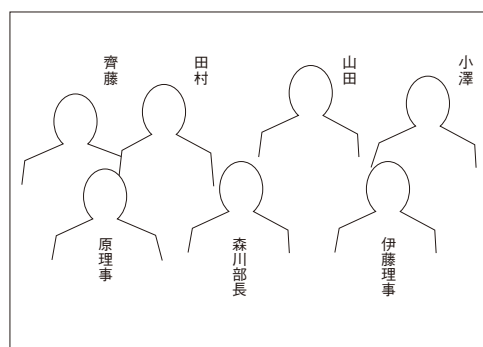
[保 險 部]



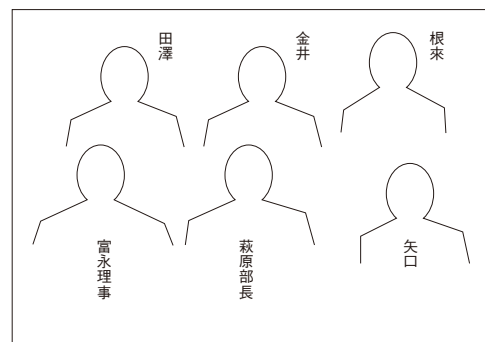
[学 術 部]



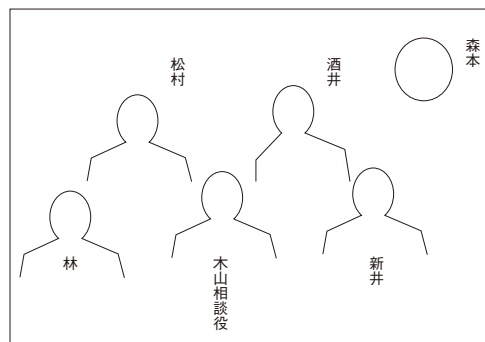
[広 報 部]



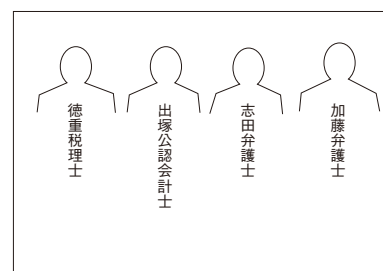
〔国際部〕



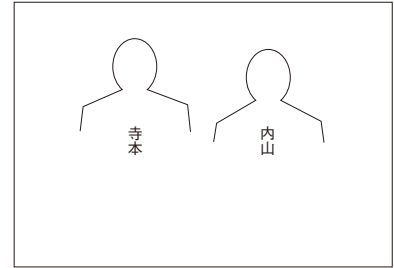
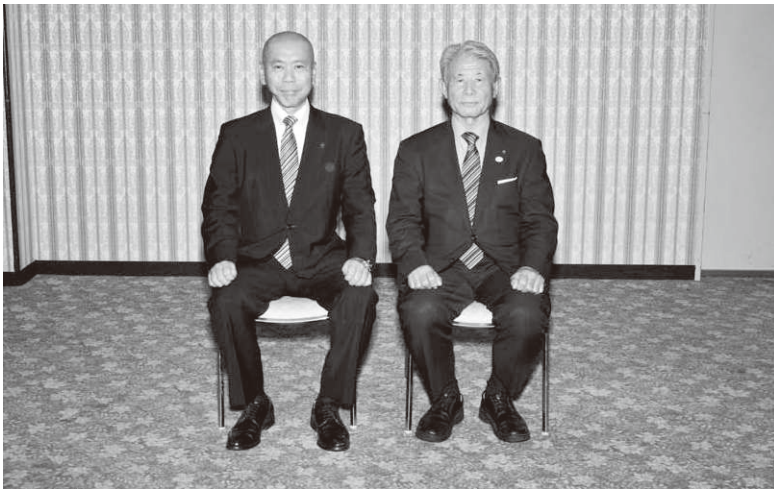
〔情報管理室〕



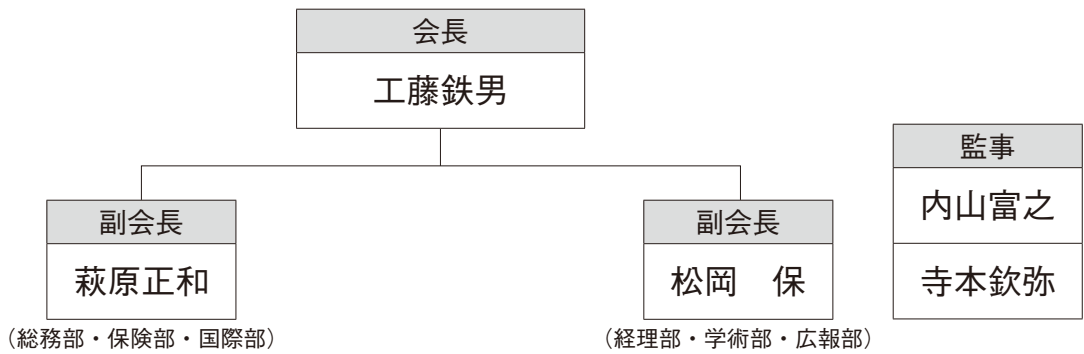
〔顧問〕



〔監 事〕



職務分担表



総務部		経理部		保険部		学部部		広報部		国際部		
部長	豊嶋 良一	部長	佐藤 金一	部長	三橋 裕之	部長	安田 剛	部長	森川 伸治	部長	萩原 隆	
理事	市川 善章	理事	渡辺 寛	理事	伊藤 宣人	理事	石原 誠	理事	原 正和	理事	富永 敬二	
	和田 秀樹				大藤 忠昭				伊藤 述史			
部員	及川 磨	部員	竹藤 敏夫	部員【医療課】	藤川 和秀	部員	岩本 芳照	部員	田村 清	部員	根來 信也	
	高橋 政夫				苅谷 満郎				酒井 重数			山田 俊志
【情報管理室】	新井 宏	部員	部員	部員【介護対策課】	加藤 和信	部員	大河原 晃	部員	小澤 喜一	部員	田澤 裕二	
					徳山 健司				長尾 淳彦			齊藤 勝典
					加藤 弘幸				藤田 正一			金井 英樹
					藤田 正一				川口 貴弘			矢口 亞希
	林 豊輝											
	酒井 正彦											
	松村圭一郎											
	森本賀津雄											

業界発展に最善を尽くす

難局打開へ新たな挑戦

6月28日(日)に公益社団法人として2回目となる任期満了に伴う役員改選が行われ、再選された工藤鉄男会長率いる19名の理事と監事2名が選任され、工藤体制2期目がスタートした。

7月2日(日)には日本柔整会館において、午後2時から各部が分かれて会議を開き、新たな活動方針および事業内容を検討し、日整が更に発展、前進していくよう最善を尽くすことを誓い合った。

午後4時30分からは上野精養軒において、標記合同会議が開催された。

宮澤清和事務局長の司会進行で、松岡保副会長が開会の辞を述べた。

挨拶に立った工藤会長は、28日の任期満了に伴う役員選任で新しい執行部が誕生し、その先導役として承諾をしていただいたことに感謝を述べ「2年前に選任された役員がほぼ再任されたことは、重要課題の一つひとつ解決してきた実績が評価された賜物だと思っています。都道府県団体の公益法人化は、全ての団体の移行まであと2、3の団体となりました。全力でサ

ポートしていきたいと思っています。長い間先達が大変な努力をしたが達成できなかった柔道整復師会への名称統一が図られ、厚労省、保険者、国民の人たちに信頼性が増し、良い関係が築かれていきつつあります。

地域の人たちに我われがいかにして社会保障の中で協力ができるか。日整の会員になったならば柔整療養費の受領委任払いの限定がされないような仕組みと教育、学術研鑽をしていく、このような問題を日整は真剣に考えています。その努力の蓄積が地域の住民、国民の人たちに理解されて、活用されて健康と日常生活の維持に繋げていく。このような流れを日整がつくっていかなくてはなりません。本日は部員を19名削減する大変な苦渋の選択をさせていただきました。最小限の人たちで地域の人たち、そして全国11ブロックにしっかりと情報を提供できる仕組み、情報管理室というものを立ち上げて日整がやっていること、これからやらなければならないことを我われ執行部がいろんな情報提供をしていきます。



本日お集まりの皆さん職員の方がたのご協力を得て一致団結してこの業界が発展できるよう一緒に頑張りましょう」と力強く決意を示した。

ご来賓の挨拶で初めに、日整顧問弁護士志田康雄先生が「世の中のための仕事をしてそれを正しく評価していただくというのは、その仕事に従事している方の気持ち、考量だと思います。このように考えますと、工藤新体制が発進したわけではありますが、柔道整復師界のために世のために全力を挙げ取り組んでいただき成果を上げることを心より祈念いたします」と述べられた。

次に各部ごと役員・部員一同が壇上に登壇し、工藤会長を中心に団結し会員と業界発展のために少数精鋭で全力で取り組んでいく決意を確認した。

続いて、3名のご来賓の方々からご挨拶をいただいた。

まず、日整顧問弁護士加藤興平先生は柔道整復師会の名称統一について触れ「実行するのは極めて困難だと思っていました。しかし、この2年間でその結果を出されたことを聞き、工藤会長、理事者執行部、全国の皆様の熱意で実現できたと思っております。工藤会長にはこの2年間、私が困難だと思うこともぜひ実現していただきたい」と期待を述べられた。

続いて、日整顧問会計士の出塚清治先生は「公益社団法人という法人になられて、この認定を

よくぞ取ってここまで来たなと思っております。ぜひ力を合わせて立派に育ててください」と述べられた。

最後に、日整顧問税理士の徳重寛之先生は「私は、日本柔道整復師会にぜひやってもらいたいことがあります。それは柔道整復師界のリーダーとしてしっかりとした歩みを示していただきたいことです。大同団結という言葉は随分前から聞いていますがなかなか実現できない。やはり団結力というのは大きな力となるので、参加されていない柔道整復師の方々にもきちっとした態度を見せていただかなければならない。そしてそういう時代が必ず来るのではないかと思います。工藤会長には大変難しい難局を指導していただくためにぜひ実現できるよう頑張ってもらいたい」と述べられ、日整の率先垂範と更なる柔道整復師業界の発展を願った。

来賓の挨拶を受け工藤会長が「我われは社会から見て反するような行動を起こすのではなく、我われの技術と心を国民のためにどうやって伝え活かしてもらおうのか、ということを真剣に考え一生懸命挑戦させていただきます」と謝辞を述べた。

最後に、萩原正和副会長が「2年間しっかりとがんばっていきましょう」と閉会の辞を述べ終了した。



理事会だより

総務部

<平成26年度 第10回理事会>

開催場所	日本柔整会館2階理事会室
開催日時	平成27年3月22日(日)午前10時 ～午前11時30分
理事現在数 及び定足数	現在数18名 定足数10名
出席者	理事18名中17名出席 工藤、木山、萩原(正)、豊嶋、 佐藤、三橋、松岡、永田、萩原 (隆)、阿部、市川、山崎、伊 藤(宣)、高崎、原、伊藤(述)、 富永
理事外の出席者	内山監事、岡本監事
司 会	豊嶋総務部長
開会の辞	木山副会長
会長挨拶	工藤会長
閉会の辞	萩原副会長

<会議の概要>

冒頭で議長が司会進行を総務部長に依頼し会議が開始された。最初に定足数を確認し、議事録署名人は定款第39条に基づき工藤鉄男会長と内山富之・岡本和久両監事であることを確認した。

第1号議案『役員選任に関する申し合わせ事項等について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、次回の役員選任に向けた各役職の定数は、会長1名・副会長2名・理事(正副会長除く)11名以上16名以内(13名以上選任された場合、再投票は行わない)・監事2名とすることを承認可決した。

第2号議案『日整柔道形講習会について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、提案の実施要項のとおり平成27年8月1日・2日(土・日)講道館において開催予定の日整柔道形講習会について、案内を全国社団へ発出することを承認可決した。

第3号議案『柔道整復師養成学校生、有資格者に対する会員施術所の求人情報の提供について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、標記内容について日整ホームページに掲載すること、またその手順としては、当面は4県分を試行的に掲載し順次ほかの都道府県分を掲載していくこととする提案を承認可決した。

第4号議案『会費未納者の除籍手続きについて』

総務部長より通常総会について説明があった。3月末日までに会費を納入しない会員の除籍について承認可決した。会費未納者が確定次第、各県社団を通じて除籍通知書を発出することにした。

第5号議案『日整と各都道府県柔道整復師会との協定について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、弁護士に確認修正した鑑文、規程および協定書の内容を確認し、全国都道府県社団へ4月に発出することを承認可決した。

第6号議案『独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全推進会議委員の推薦について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、標記委員(任期:平成27年4月1日から平成29年3月31日)に萩原正和副会長を推薦することを承認可決した。

<報告事項>

- ① 職務執行状況報告について
理事(阿部松雄)より、前回報告以降の事業計画に沿って行った自己の職務の執行状況について報告があった。
- ② 全国都道府県会長会について
- ③ 柔道大会功労表彰者の調査について
- ④ 少年柔道大会・形競技会助成について
- ⑤ RWC2019について
- ⑥ 理事会議事録について
- ⑦ 予算管理月報(1月分)

- ⑧ 経理部会報告書
- ⑨ 自治体対応マニュアル《地域包括ケア参入に向けて》
- ⑩ 第23回柔道整復師国家試験問題（抜粋）について
- ⑪ 全国社団への発出文書について(学術関係)
- ⑫ 公認私的研究会の廃止届・変更申請書について
- ⑬ 日整ホームページへの「JJT・保険部ニュース」の掲載開始について
- ⑭ 2015年モンゴル国派遣にともなう派遣同意書の提出について
- ⑮ 第67回保健文化賞候補者の推薦について
- ⑯ 朝日新聞記事（けんこう処方箋：2015/3/11掲載分）
- ⑰ 各部からの報告
「全国地域対応システム」の構築について（案）

〈議 題〉

第1号議案『役員選任に関する申し合わせ事項等について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、選挙管理委員を辞任した和田秀樹（神奈川県）会員に代わり、若林共榮（栃木県）会員を選挙管理委員会委員とすることについて承認可決し、会長が選任した。また、平成27年6月28日通常総会における「役員選任に関する申し合わせ事項」など詳細を確認し、提案どおり承認可決した。

第2号議案『会費免除申請について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、終身免除（57名）、所得等に関する免除（44名）について承認可決した。また今後、「会費免除取扱い要項」について、より実情に則したものとなるよう検討を加えることとした。

第3号議案『帰一賞の推薦について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、申請のあった帰一功労賞5名、帰一学術賞1名について承認可決し、総会で表彰することとした。

第4号議案『広告(チラシ)について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、柔道整復師倫理綱領に抵触する、今回問題となった広告(チラシ)への対応について審議し、総務部・保険部を中心に適宜対応していくことを承認可決した。

第5号議案『業界説明会用DVD及びリーフレットの改訂版作成について』

総務部長より議案について説明があった。審議の結果、業界説明会用DVD及びリーフレットの改訂版は、7月から作成に着手し、出来上がるまでは従来のものを使用することを承認可決した。

第6号議案『学術生涯学習講習会日程について』

学術部長より議案について説明があった。審議の結果、例年どおり、学術生涯学習講習会は平成27年10月11日(日)に開催することを承認可決した。

〈報告事項〉

- ① 会費未納者の除籍通知について

＜平成27年度 第1回理事会＞

開催場所	日本柔整会館2階理事会室
開催日時	平成27年4月23日(木)午後1時～午後3時30分
理事現在数及び定足数	現在数18名 定足数10名
出席者	理事18名中17名出席 工藤、木山、萩原（正）、豊嶋、佐藤、三橋、松岡、永田、萩原（隆）、阿部、市川、山崎、伊藤（宣）、高崎、原、伊藤（述）、富永
理事外の出席者	内山監事、岡本監事
司 会	豊嶋総務部長
開会の辞	木山副会長
会長挨拶	工藤会長
閉会の辞	萩原副会長

〈会議の概要〉

冒頭で議長が司会進行を総務部長に依頼し会議が開始された。最初に定足数を確認し、議事録署名人は定款第39条に基づき工藤鉄男会長と内山富之・岡本和久両監事であることを確認した。

- ② 日整と各都道府県柔道整復師団体との協定の更改について
- ③ 第23回柔道整復師国家試験合格者状況
- ④ NPO 法人 日本視覚障害者柔道連盟との打合せ報告
- ⑤ 柔道整復師養成施設指導ガイドラインについて
- ⑥ DJAT 活動報告
- ⑦ 第7回宮城県「柔道整復学」構築学会パネリスト派遣
- ⑧ 理事会議事録について
- ⑨ 朝日新聞記事（けんこう処方箋：2015.4.15掲載分）
- ⑩ 岐阜新聞掲載記事（H27.3.29掲載分）
- ⑪ 2019、2020大会に向けたアンケート調査について
- ⑫ 第23回世界スカウトジャンボリーポスターについて
- ⑬ 予算管理月報（2月分）
- ⑭ 経理部会報告書
- ⑮ 介護保険の地域支援事業における在宅医療・介護連携推進事業の手引きについて
- ⑯ 保健文化賞の申請について
- ⑰ モンゴル派遣報告
- ⑱ 平成27年度学術大会における国際部報告について
- ⑲ 平成27年度第1回日本研修について
- ⑳ 各部からの報告
富山大学寄付講座報告

変遷

群馬県赤城山系

高柳 手振山人

いにしえの時を經し

四苦八苦永き路のり越りて

先人の傳えし技を

柔道・整復師術へ移行う

われら育しむ術も

民草へ癒しむ

仁術のりし至りうる

会務執行状況

(4月～5月)

日 整 関 係

平成27年 4 月

日付	曜日	会 議 等	出 席 者
4	土	入学式：日本柔道整復専門学校	工藤
8	水	部長連絡会議	
9	木	広報部会	
12	日	青森県少年柔道大会・形競技会	工藤、豊嶋
		愛知県少年少女柔道大会	木山
16	木	試験財団：四者懇談会	工藤
20	月	総務部会	
21	火	学術部会	
22	水	国際部会	
23	木	理事会	
28	火	保険部会	
		経理部会	
29	水・祝	全柔連医学委員会	工藤
		全日本柔道選手権大会	工藤

平成27年 5 月

日付	曜日	会 議 等	出 席 者
5	火・祝	全国少年柔道大会	和田
7	木	部長連絡会議	
8	金	選挙管理委員会	
14	木	試験財団：卒後臨床研修委員会	萩原、三橋、松岡、原
17～18	日・月	長野県役員研修会	工藤
21	木	試験財団：常務理事会	萩原
		自賠責センター研修会	三橋
23	土	九州学術大会宮崎大会	三橋
24	日	愛知県柔道整復師会懇話会	工藤
25	月	総務部会	
27	水	保険部会	
		経理部会	
28	木	試験財団：理事会	萩原、豊嶋
30	土	北信越ブロック保険担当者会議	三橋

※出席者の名前と役職を列記します

工藤……………工藤日整会長
 木山……………木山日整副会長
 萩原……………萩原日整副会長
 豊嶋……………豊嶋日整総務部長
 三橋……………三橋日整保険部長
 松岡……………松岡日整学術部長
 和田……………和田日整理事
 原……………原日整理事

JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）

日本伝統治療（柔道整復術）指導者育成・普及プロジェクト

2015年度 第1回指導者候補 日本研修 開講式報告

国際部

2015年6月4日（木）、日本柔整会館において「日本伝統治療（柔道整復術）指導者育成・普及プロジェクト」2015年度第1回指導者候補日本研修開講式が、外務省および独立行政法人国際協力機構（JICA）より計4名の来賓を迎え開催された。

今回の研修員は、エンフタイワン・トゥブシンバヤル研修員（5回目）、ダシュラウダン・ボロルトゥーヤ研修員（4回目）、ムンフバートル・ボロルチメグ研修員（4回目）の3名である。

工藤会長の挨拶に続き、外務省国際協力局総括課上席専門官藁谷栄様、外務省アジア大洋州局中国・モンゴル第一課上席専門官林伸一郎様、JICA東京国際センターNGO連携課専任参事橋口道代様から、ご挨拶ならびに研修員への激励のお言葉をいただいた。

続いて研修員から、前回の日本研修後の本国

での活動報告がされた。ボロルチメグ研修員からは、本プロジェクトでの講義活動の他に、モンゴル国立医療科学大学付属看護大学（以下「看護大学」）において、地方准医師を対象とした講習会実施の報告があった。その他、足関節捻挫の症例報告や、外傷病院での臨床実習を通して膝関節の検査、治療法を習得することを今回の研修目標として報告した。ボロルトゥーヤ研修員からは、オルホン県地方医療センター外傷外科での研修の報告があった。地方医療の中核医療機関において外傷調査および足関節捻挫、踵骨骨折、肘関節脱臼に対しての固定等の実施報告を行った。トゥブシンバヤル研修員は、看護大学での講義の一環として実技指導、伝統医療大学での講義、国立外傷病院での研修、柔道整復術テキスト・ハンドブック配布の進捗状況、柔道ナショナルチームやモンゴル相撲のトレーナー活動、テレビ出演等の報告があった。



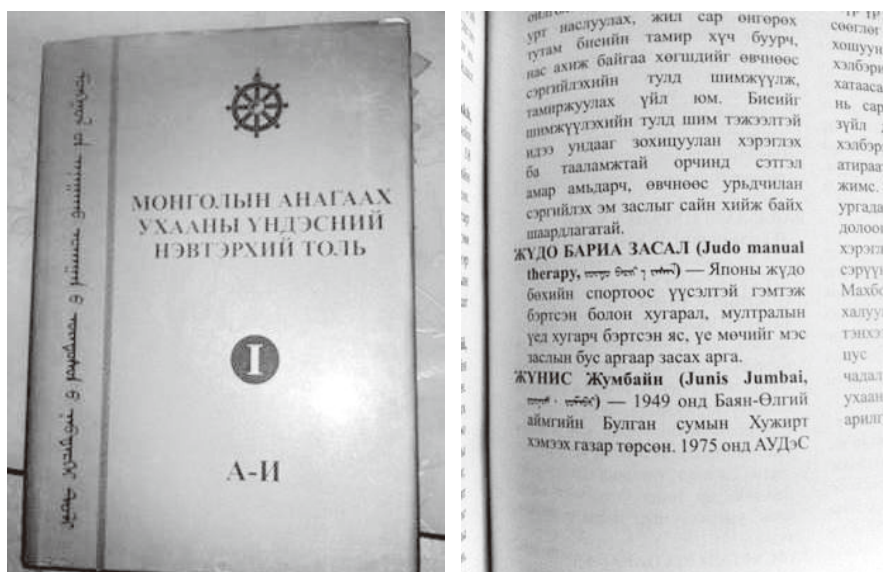
▲参加者一同

また、モンゴル国民医療百科事典において「柔道整復術」が掲載されたこと、看護大学に臨床施設が完成し、その中で柔道整復術を用いた外傷治療を行えるようになったこと、モンゴル国内での柔道整復術広報誌であるソロンゴ通信第2号が完成したなどの報告があった。報告終了後、工藤会長へチングスハーンの額入りの彫刻が研修員より贈呈された。

今回は、北海道の接骨院・医療機関にて約2ヶ月間の研修を予定している。モンゴルは近年

急速に発展を遂げ、ウランバートルや地方の中核医療機関においては外傷に対しても、手術が行われることが多くなってきた。一方、研修員の報告によると、その中でも保存療法が可能な症例が多くあり、今後、更に柔道整復術を用いた保存療法の必要性と重要性を広めていく必要があるとしている。

今回の日本研修が最後になる研修員もいる。確実な技術と知識の習得を目指し充実した日本研修になることを切望する。



訳：柔道セラピーは日本の伝統治療で、柔道というスポーツから生まれた技術です。怪我したとき、特に骨折したときに関節の脱臼等の怪我を手術ではなく、手で治す技術です。

モンゴル国民医療百科事典（「柔道整復術」が掲載）

JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）

日本伝統治療（柔道整復術）指導者育成・普及プロジェクト

2015年度 第1回指導者候補 日本研修 中間報告会報告

国際部

去る平成27年6月4日（木）、日本柔整会館で行われた開講式を皮切りに3人の指導者候補生は研修前半となる約1ヶ月間、北海道柔道整復師会会員の接骨院での研修を実施、修了した。その成果を報告するため、平成27年7月4日（土）、公益社団法人北海道柔道整復師会館において、独立行政法人国際協力機構（JICA）、北海道庁また後半の研修施設である小樽病院より6名の来賓を迎え中間報告会が開催された。

工藤会長の挨拶に続き、JICA東京国際センターの広瀬かおり様よりご挨拶をいただいた。広瀬様は中間報告会前日に研修生の実技実習の様子を視察し、研修に対する熱意を感じると同時に、技術を持って治療を行うということと、人に直接触れ心を癒すCureの仕事として非常に大切な勉強をしているのだと話されていた。

モンゴルに4回の渡航経験があるJICA北海道所長の松島正明様からは今年2月、10年ぶりにモンゴルに視察に訪れたときの状況が話され、教育や保険医療、インフラ整備などは首都ウランバートルが優先され、地方との格差が広がっている状態だと指摘した。本プロジェクトを含むJICAのさまざまな活動の中で中・長期的な

モンゴルの将来を見据えた活動を行っていく必要がある、そのためには次世代につなぐ人材の育成が大事だと話された。

続いて研修員から、前半の研修成果の報告があった。ポロルチメグ研修員からは、指の脱臼、骨折を中心に初診から継続した経過観察のかなで、さまざまな症状の変化や患者の訴えを聴取しながら治療法を習得できたことが成果だとした。ポロルトゥーヤ研修員は、接骨院に設置された超音波装置に興味を示し、その操作法、画像の見方について学べたことを成果とし、研修中に遭遇した症例を動画で供覧し、報告した。またトゥブシンバヤル研修員は肩関節損傷を今回の研修目的とし、代々継承されてきた整復法、固定法について学ぶことができたとその成果を語った。また研修施設の顧問医である肩専門の整形外科において、肩外傷の手術の見学や診察法などについて院長より直々に指導を受け、大変有意義な研修であったと報告した。

最後に後半の研修コースについて国際部より説明がなされ、閉会となった。



チンギスハーンの国

国際部 本間 琢英

帰国前夜

モンゴル派遣の最終日にはいつも大使館や行政そして大学関係者を招き報告会を開催している。以前は和やかな報告会であったが、プロジェクト期間も残すところ僅かとなった昨今、様子が変わりつつある。「プロジェクトの後はどうするのか」、「指導者候補の将来はどうなるのか」など心配する意見がさまざま出てくるようになった。

できるだけ努力は引き続き行う。しかしどうなるかは誰にも分からないし、どうすることが最善なのかも誰にも分からない。急成長をするモンゴルでは制度をはじめさまざまなものがもの凄い速さで変わり、そして人も次々代わっていく。

その中で、私たちは何を伝えたのだろうか、方向性はこれで良かったのだろうか、という悩みを常に抱えながらここまで来た。

JICAによると途上国への国際貢献は挫折の連続だという。最終的に目標を達成できるプロジェクトは非常に少ない。当会のように、NGO無償資金協力、草の根支援型、パートナー型と継続している例は極めて珍しいとのことだ。だからといって決して全てが順調と言えるわけではない。

報告会が終わった帰国前夜、指導者候補が皆残り今後について話し合った。5人のモンゴル人指導者がそれぞれの夢を語った。どれも素晴らしいものだった。私たちとの出会いを大事にして、教わったことや心構えを必ず実践し、モンゴル国民のため、そして日本とモンゴルの架け橋になりたい、と次々話す彼らを見て、急に不安が襲った。

その直後、私の口から出た言葉は「自分のことは自分で決めろ」「何があっても動揺するな」「人を頼るな、自分の将来は自分の手で切り開け」だった。その言葉に考え込む彼らを見て心が沈んだ。言わなくてもいいことを言ってしまった。いや言わなければならないことだ。でもここで言わなくてもよかった。後悔の方が強かった。

思い起こせば、いつもこうだった。さまざまな変化に戸惑いながらも流されてきたといえば確かにそうかもしれない。それでもその時々で最大限の知恵と努力と忍耐をもってここまで来たことは事実だ。ただ、それが正しかったかと問われるとはっきり言える言葉が見つからないのが辛い。

希望に燃える5人の前で言った言葉は悔いが残る。どのように彼らが捉えたか心配だ。プロジェクトはいつか必ず終わる。それとともに全てが終わってしまうのではないかという不安が私にはある。

柔道整復師は常に地域の人びとに寄り添って生きてきた。医者や政治家と同じことをしようとすれば無理が出る。この事業も同じだと思う。柔道整復師らしく今後もモンゴルの人たちや指導者候補に寄り添っていけばいいので



はないかと思う。彼らも言う。「ただそばにいてくれればいい」と。まさに「Side by Side」。

彼らには大きく羽ばたいてもらいたい、人一倍幸せな人生を送ってもらいたい、そしてできるものならばいつの日かその成長した姿

を見せてもらいたい。

「君たちを思う気持ちはこれからも誰にも負けない」その言葉を付け加えておけばよかったと皆が帰った後、一人思った。

ゴビアルタイ分校

カウンターパートであるモンゴル国立医療科学大学には分校が3校ある。北のダルハン校、南のドルノゴビ校、そして西のゴビアルタイ校である。どの町もその地域の古都であり、ソビエト統治下時代からの長い歴史を持つ。大学も同様にロシア様式の建物と、その歴史を示す古い写真には必ずといっていいほどソビエト風のエプロンに似た白衣を着て整列した学生たちの写真があり、歴代学長たちはこれでもかというほどの勲章を胸に付け写真に収まっている。

モンゴルに来始めた2007年ころ、大学の先生は威厳に満ちており、学生たちも非常に気を遣っている様子だった。そのころの先生方は、ロシアや東欧のいわゆる共産圏の国へ留学し学位を取得した人がほとんどだった。中にはキューバで取得した先生もいた。しかし、今は、日本、韓国、アメリカ、ヨーロッパ諸国へ留学し学位を取る人が多く、留学先も様変わりしてきている。

この冬、分校の一つであるゴビアルタイ校で2週間の講習を行った。ゴビアルタイは西域の要衝で、今回で3度目の訪問だ。他の地方都市に比べ、街が急速に大きくなっている印象はあまりなく、大学も以前の古い建物のままだった。しかし、学長以下ほとんどのスタッフは代わっており初対面の先生が多かった。

滞在中に新任の教育大臣が訪問することとなった。当日は大学全体に朝から緊張した雰囲気があり、学長も民族衣装を纏いこまめに



ゴビアルタイ分校

何やら忙しそうに動いている。以前の学長では考えられないことだ。到着予定時間の10分前、外を見ると先生と学生たちが正門の両側に列をなしていた。みんな緊張した面持ちだ。しかし到着が遅れるとの連絡が入り、いったん全員解散した。

一時間後、再び学生と先生方が並び始めた。天気はいいが、気温はマイナス8度、学生は皆半袖の白衣姿だ。震えながらも列を守りじっと待っている。「厳しいなあ」とそのとき思った。更に大臣の到着が遅れるとの連絡が入った。再び解散するのと思ったが、学生たちはその場に残り、カラオケを始めだした。さすがに先生方が止めるのではないかと思ったが、なんと最初に歌ったのは若手の先生で、それも学生からのリクエストだった。その後、次々と学生と先生が入れ替わり得意の唄を歌っていく。ダンスをしている者もいて周囲は拍手や笑いの渦だ。そしてついに「ヤポン!! ヤポン!!」コールが始まり、代表してN派遣員がモンゴル語で熱唱することとなった。

この雰囲気の中で堂々と歌うN派遣員も凄い
が、この雰囲気をつくり出す先生方と学生た
ちの距離の近さには本当に驚くとともに、私
の今までの認識が一気に吹き飛んでしまった。

やがて大臣の到着となった。学生たちは再
び整列し、そして笑顔を絶やさず、非常に明
るい雰囲気で大臣をお迎えした。また、大臣
もとても和やかな表情で歓迎を受けていた。

大講堂で教育大臣の講演が始まった。私も
参加した。大臣に同行してきた政府関係者も
壇上にいたが、その中に何人も知っている人
がいた。私もモンゴルが長くなったとつくづ
く思った。大臣の話はモンゴル語なので詳し
くは分からないが、一人ひとりに語りかける
ように、そして丁寧に教育の重要性を話して
いるようだった。「偉い人」という素振りは一
切見せず、親しく話しかけているという印象
だった。新潟の国立大学を出ているせいか日
本の話が多くしているようだった。「ヤポ
ン」「トヨタ」という言葉が何度も出ていた。



講演終了後、直接挨拶をした。大臣は「日
本から来ている皆さんのことはよく知ってい
ます。モンゴル国民のために本当にありがと
うございます。これからもよろしくお願いま
す。何か困ったことがあったら遠慮しない
で私に言ってください」と日本語で話された。
社交辞令かもしれないと思いつつも、大臣の
親しみやすさとその気遣いの言葉が本当に嬉
しくて、早速派遣員全員に伝えた。

草の根レベルで柔道整備の技術とその精神
をモンゴル各地へ伝えるのがこのプロジェク
トだ。しかし私は最近、教えているというよ
りも、逆にモンゴルの人たちから多くのもの

を教えてもらっているという気持ちがどんど
ん強くなってきている。「足ることを知る素
朴な生活」、「大自然に対する崇拝と感謝」、「他
人への気遣い」、「糧をもたらす家畜への感謝」、
「家族愛」、「平和を望む気持ち」など、日本
ではほとんど意識することの少なくなったこ
とがこの国に来ると自然と頭に浮かんでくる。
島国に住む私たちは「民族」や「平和」を意
識することは少ない。

しかしこの国は、陸続きで南北に超大国が
あり、西域は「世界の火薬庫」といわれる地
域に繋がる。常に緊張感がある。この国の人
びとにとって長い歴史の中で「民族」や「平
和」を意識しないときはなかっただろう。そ
して、占領し、占領された壮大な歴史の裏側
に常につきまとう、表には出ない一般庶民の
苦しみと悲劇を、彼らの控えめな佇まいの中
に強く感じるとともに、その深い頬の皺の中
に全てを押し込み、淡々と日々の営みを続け
る懐の深さに、言葉では言い表せない尊敬と
憧憬と哀愁の念を私は感じてしまう。

現在、兵役という厳しい現実と直面しなが
らも、多くのモンゴル人若者が民族のプライ
ドを胸に、国の発展と自己の可能性を求め海
外に出ていく。そして、同時に国内では多く
の外国人を受け入れその叡智を積極的に吸収
している。まさにチンギスハーンの子孫のDNAの
なせる業か。資本主義に移行して25年、さま
ざまな矛盾を抱えながらもこの国は確実に発
展し続けている。それは首都圏だけではなく、
地方も同じだ。

今回、ゴビアルタイ校の先生方と学生たち
に接しそれを強く感じた。



柔整サロン

まも 日本伝統文化を護り 伝承していくことの大切さ

ことおか やすひろ
金刀比羅宮権宮司 琴陵 泰裕氏に聞く

聞き手 公益社団法人香川県接骨師会広報部長 武田 雄児

「こんぴら船々追風に帆かけてシュラシュシュ」の詩（うた）でも有名な金刀比羅宮は、四国香川県に位置し象頭山の中腹に鎮座されています。海の神様として有名で、こんぴらさんこと金刀比羅大神様（大物主命・崇徳天皇）がお祀りされています。石段は御本宮まで785段、奥社までは1,368段があり「こんぴら石段マラソン」も毎年開催されています。オリンピック選手の他たくさんのアスリートたちが訪れ、トレーニングに励んだことはよく知られています。海拔421mから讃岐平野を一望できる絶景の場です。

歴史は古く創建は800年以前からという説もあります。明治維新時代では吉田松陰・坂本龍馬・高杉晋作もこの地を訪れ、少しの間滞在したといわれています。

金刀比羅宮は大変武道に力を注がれて特に柔道には理解を示されています。

金刀比羅宮奉納象頭山柔道大会は今年で50年を迎え、この大会には多数の私たち公益社団法人香川県接骨師会会員が活動を続けています。

今回、金刀比羅宮権宮司の琴陵泰裕氏を訪ね、私たちのインタビューをぜひ受けていただけるようお願いし実現することになりました。

【石原誠会長からのご挨拶とお礼】

本日は私どもの取材活動にご理解をいただき、大変ご多忙にもかかわらず、お時間をおつくりくださいまして誠にありがとうございます。

歴史ある「金比羅宮」、そして権宮司様に直接お話をお聞かせいただけること大変嬉しく思います。「金比羅宮」は「こんぴらさん」と親しまれ、また「海の神様」と崇められ、海を業とする人びとに大変敬われております。私の父も船乗りで、航海前には必ず参拝していましたので、私も幼いころは父親に連れられて毎年のように参拝をしていました。今回は数年ぶりの参拝で、懐しい思いが感じられます。

私たちは、東京上野にある公益社団法人日本柔道整復師会に所属する公益社団法人香川県接骨師会の会員であり、香川県下で接骨

院を業として、県民の健康増進と福祉の向上を目的に医療の一翼を担う団体であります。少年柔道教室や柔道大会を開催して青少年の心身の育成に努めています。また、災害時の救護支援活動や各種スポーツ競技の救護活動等のボランティア活動にも力を注いでおります。

私たちは柔術から生まれた日本古来の伝統医療として国家資格を有しております。先人たちが築き上げた技術を「温故知新」の精神で先輩から我われ、我われから後輩へと受け継いでおります。

金比羅宮におかれましても、日本伝統文化を護り、また伝承していくことも大切にされておられると思います。私たちとは歴史的背景とか置かれる立場の相違がございますが、いろいろと新しい見聞を含めましてお話をお聴き願えたらと思います。よろしくお願いたします。



【プロフィール】

琴 陵 泰 裕 ことおか やすひろ

昭和55年生まれ 金刀比羅宮宮司琴陵容世（ことおかやすつぐ）の長男で、平成17年から出雲大社（鳥根県出雲市大社町）へ奉職。出雲大社主典、権禰宜を経て平成21年3月から金刀比羅宮禰宜に転任。平成26年9月、権宮司に就任する。現在、金刀比羅宮責任役員、金刀比羅宮蹴鞠会副会長、金刀比羅本教教監、香川県水難救済会会長。

武田 本日はお忙しい中ありがとうございます。私はこの琴平で生まれ育ち、金刀比羅宮はお正月には必ず参拝いたしております。高校時代の柔道部では、石段を登り足腰の筋肉を鍛えた思い出がございます。さて、それでは権宮司さんのお話を聞かせていただければと思います。柔道といえば、権宮司さんは山下泰裕と同じ名前ですね。

権宮司 そうですね。山下泰裕という名前が

同じで、柔道とは縁があるかもしれませんね。
武田 御本宮まで石段が785段、奥社まで1,368段ということで毎日登り下りすればかなりの運動量になりますね。秋には「石段マラソン」がありますね。これは琴平の駅からスタートしてから奥社まで上がって折り返してまた駅まで走る競技ですが、かなりたくさんの方の選手の方が参加されると聞いています。

最近では空海生誕1,200年祭で全国から四国にたくさんの参拝客、特に外国の方も多く四国においでになっています。

金比羅山は、10月は秋の大祭「おとうか」また、お正月には大変な数の参拝者が訪れると思いますが、年間どのくらいの数の参拝者がおいでになりますか？

権宮司 そうですね、400万人というふうにいわれています。お正月でも20万人でしたが、最近35万人が訪れています。これはネットなどのおかげもあると思います。秋祭りの「お十日（おとうか）」もかなりの参拝者がおいでになっています。

武田 このおとうかには「おさがり」といって年一回御神体が庶民の元においでになって一日だけ滞在する神事です。御神体を乗せたお神輿はかなり重いと聞きました。

権宮司 そうです、約1トンあります。大体大人40人～60人で担いで急な石段を一気に下ってきます。最近では世代交代が進んで、前は



お神輿の上の飾りが木の枝には当たらなかったのですが、全体的に身長が伸びて触れてしまうことがあります。

武田 それは大変ですね。少し枝打ちしないといけませんね。ところで「琴陵(ことおか)」という姓はあまり全国でもお聞きしませんが。

権宮司 琴陵というのは、琴平町の雅名でもあります。日本で一家しかない名字ともいわれています。清酒の金陵の由来でもあります。昔、頼山陽がこの地に来たとき、まるで中国の古都南京のようだというので南京の別名「金陵」転じて「琴陵」と呼んだといわれています。最近、こんぴら歌舞伎で全国的に有名になった金丸座(かなまるざ)も金陵座(きんりょうざ)とも呼ばれています。

武田 こんぴらさんはいつごろ創建されたのでしょうか？

権宮司 それははっきりしていません。戦国時代、土佐の長宗我部元親が攻めて来たときに焼き討ちを仕掛けてきました。このときかなりの史料が紛失したと思われています。しかし、江戸時代に書かれた書物によると3,000年前神代の時代からあるともいわれていますし、平安時代には前身の建物は存在していたということは分かっています。

武田 こんぴらさんをお祀りされているのは、ハワイ・ブラジルのほか国内では東京にその分社がありますね。

権宮司 江戸時代、讃岐国(香川県)には高松、丸亀、多度津藩があり、高松藩の邸宅が東京水道橋、丸亀藩が虎の門にあり、それぞれのお屋敷にお祀りされたと伝えられています。

武田 分かりました。昔から江戸時代は一生に一回は「こんぴら参り」ともいわれています。有名なのは「森の石松」のお話ですね。浪曲でもよく昔聞きました。最近四国新聞にもこのエピソードが載っていました。しかし、実在していた人物なののでしょうか？

権宮司 この人物は確かにこんぴらさんに参拝して来たと聞いています。刀も奉納されています。しかし、御本宮には参拝せず、その下の旭社(あさひしゃ)を御本宮と勘違いし

てお参りしたというおっちょこちょいなエピソードが伝わっています。

武田 四国新聞では多度津町に森の石松が腰かけたという切り株が残っているということも記載されていました。そのほかに、明治維新のころは、治外法権扱いということもあって高杉晋作、坂本龍馬など有名な人物が滞在していたというのも知られていますね。

権宮司 そのようですね。

武田 ところで琴陵泰裕権宮司さんはどのような経歴で今の役職を就任されたのでしょうか？

権宮司 それはまだ新しく去年9月になります。平成21年に出雲大社の修行から帰って来まして、その際、禰宜(ねぎ)を拝命いたしました。今は権宮司になっています。宮司は私の父です。

武田 袴の色は役職階位によって違ってくるのでしょうか？ 私たち柔道では白帯、黒帯・紅白帯となって、九段・十段になると真っ赤な帯となります。最近柔道着も国際大会では青い色の柔道着しゆつしも使われていますね。

権宮司 当宮では出仕、主典、権禰宜、禰宜、権宮司、宮司となりますが、お社で祝詞をあげられるのは主典以上に限られています。出仕は神職見習いという位置付けです。袴の色で初めは白色、浅黄色とかいろいろな階級があって、3級とか1級、特級というのがあります。お酒と同じような名称で面白いところです。最後はまた白い色になりますが、刺繍が入っています。黒帯同様、黒の刺繍入りも位の高い色になりますね。

武田 私たちは公益社団法人としていろいろな分野、地域で救護ボランティア活動を行っています。お話によりますと、こんぴらさんは海の神様で有名ですが「日本水難救済会の活動」をされているとお聞きしましたが、権宮司さんはその県会長に就任されておられますね。それはどのような活動でしょう？

権宮司 「日本水難救済会」は讃岐琴平で発足し、平成21年11月で120周年を迎えています。今は全国組織で海の人命救助というボランティア活動を基軸に動いています。香川県の海

上交通は大変激しくて接触事故も多いのです。

私は平成21年に会長に就任しました。今年2月13日香川県と県水難救済会は県庁で、大規模災害時に被災者に支援物資を小型船で輸送する協定を結びました。浜田知事と私が協定書にサインしました。これはフェリーなど大型船の接岸が難しいときに、小回りの利く小型船で自衛隊員や医師また機材・物資を輸送するというものです。

武田 大変素晴らしい活動ですね。こんぴらさんは信仰のお山だけだと思っておりましたが、考え方が変わってきました。私たちも香川県とは大規模災害時の救護活動の協定を結んでおります。海の神様は具体的に海難を救助しようとしているわけですね。ありがとうございます。ボランティア精神の神髄のように思います。

権宮司 私は歩くことが好きで、よく散歩に出ます。海が私は好きです。釣りも大好きです。ちなみに神様にお供えする魚は基本的に鱗のある魚に限定されています。

武田 いろいろと制約がありますね。

少し話題を変えさせていただきます。いつの時代でも人びとの願いは健康、財そして全てを含めて幸せになりたいというのが変わらぬ願いですね。最近の長寿社会になってどう長生きするのか、つまりどう生きるか、どう死ぬかという意識、あるいは哲学的なことも考えさせられます。貧富の格差とか社会が多様になって、心の問題などで自殺者も年間2万人以上ともいわれています。こんな社会現象をどう捉えられますか？メンタル部分の問題も含めて、権宮司さんはどう捉えていますか？

権宮司 少し難しい問題ですね。私は今日あった嫌なことはもう翌日には忘れてしまっている。よく「後継ぎのプレッシャーはないのか？」と聞かれますが、私は父からこの職を継ぎなさいなんて一言も言われたことがありません。今が一番幸せだと思っています。元気、正直、気持ちの切り替え、リフレッシュアップす

るとというのが私の持論ですし、六根清浄という気持ちで行くことでしょうか。歩くのも好きです。私は野球もボクシングも大好きです。穢^{けが}れとは、気が枯れるともいわれています。身体を動かすということが大切だと思います。

武田 ボクシングされるのですか？権宮司さんがボクシングというのはユニークで新鮮味を感じますね。

権宮司 実は宮司の父が大好きで、大学時代にプロのボクシングジムに顔を出しておりました。実はお宮には本格的なリングを備えたジムがあります。

武田 それは素晴らしいですね。ぜひ拝見させてください。(あとで拝見させていただいた)

権宮司 これは巫女さんたちを中心にボクシングを指導しています。こんぴらさんは山の上ですから、巫女さんが帰るころはどうしても薄暗くなり危ない。こんなときのために自分で自分を守る。

武田 護身術ですね。柔道でも女性には護身術を教えます。

権宮司 サンドバックを打つときに、小うるさい上司の顔なんかを浮かべてやれなんて冗談を言いながらやっています。私や宮司の顔を浮かべているのかもしれませんが、案外いいパンチが入ってみんな筋がいいですよ。元自衛官の方が指導されています。アマチュアで国体まで行った方で68歳。凄い方ですよ。巫女さんたちはシャドーを中心にやっていますが、これはダイエットにも効果があるようですね。アメリカでも、最近では東京でもこん



なシャドーダイエットも盛んにやられていますね。

巫女さんは、見た目では華やかで憧れるような存在ですが、これは結構大変で簡単ではありません。舞とか作法など厳しく指導されています。

武田 柔道のお話になりますが、私たちは金刀比羅宮奉納象頭山柔道協会柔道大会を2年に一回開催してきました。これは私の父が発起して今年で50年を迎えることになりました。こんぴらさんは武道に関心が高く特に柔道には大変協賛していただき、こんなに長く開催ができましたことを心からお礼申し上げます。

こんぴらさんには絵馬堂という所がありますね。ここには昔に奉納された絵馬がたくさんあります。その中には参勤交代で立ち寄った殿様、武士たちが武芸達成の祈願のために刀剣などを奉納したと聞いています。

権宮司 絵馬堂の中にはたくさんの武道に関するものが奉納されています。柔術とか武道の達人たちが多く参拝されたことは知られています。

武田 最後になりますが、権宮司さんは接骨院を知っていますか？通ったことはありますか？

権宮司 実は私が学生のころ、朝起きようとして、あくびをしたときにガクッと音がして顎関節の脱臼をしました。こんなに顔が大きくなるのかと思いました。自分で少し入れようとしたのですが、かえって悪化して近くのT接骨院に行きました。瞬時に顎は入りました。私が触った分、ずれていたようで少しズレを修正して入れてくださいました。

またボクシングのスーパーリング中、相手のパンチがうまく入ったときに顎を痛めました。T接骨院に行ったとき、院長先生は怖いような感じでしたが、大変優しく丁寧な診てく

ださいました。院内の雰囲気がよくてホッとするような親しみやすい感じでした。

武田 そうでしたか。過去の接骨院は柔道を教えながら開業されていた先生が多かったですね。庶民とともにあり、人生相談を受けたり、実に人情味のあるところがあります。大変優しい先生ばかりですのでご安心ください。ちなみに、そのT先生は私の実の長兄でした。

長時間にわたり貴重なお話ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

ここでインタビューは終了。後、権宮司さんの案内でお山を下りて、再びお山の中腹にあるボクシングリングを見学に行く。驚いたことにプロボクシングジム顔負けのリングが設備されていた。権宮司さんのスーパーリング風景を撮影した。神職の傍らボクシングを嗜み、神職の方々もボクシングを練磨されている。今回、私が今までイメージしていた「こんぴらさん」とは違い脈動的で伝統文化を現代社会に融合するような新たな姿を観た気がした。



▲リング前にて石原会長と琴陵権宮司

周年記念式典の開催日

都道府県	式典名称	開催日・会場
(公社)石川県柔道整復師会	社団法人設立40周年記念式典	11月29日(日) ホテル金沢
(公社)富山県柔道整復師会	社団法人設立55周年記念式典	12月20日(日) ホテルグランテラス富山

平成27年度 日整主催学術大会

ブロック	担当都道府県	学会名称	講師・演題	開催予定日
大 阪	(公社) 大阪府柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第9回大阪学術大会	「メジャー流コンディショニング」と 「年代別トレーニング方法」 元千葉ロッテマリーンズ ヘッドコンディショニングコーチ 立花龍司 先生 「栄養学から考えるコンディショニング」 立命館大学大学院 スポーツ健康科学 研究科 吉居尚美 先生	8月23日(日)
四 国	(公社) 愛媛県接骨師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第50回四国学術大会 愛媛大会	「南海トラフ巨大地震の被害想定と命を 守るための備え」 愛媛大学防災情報研究センター 准教授 二神 透 先生 「スポーツと栄養 ～勝てる選手を食事 で作る～」 株式会社ヘルシープラネット 代表取締役社長 今川弥生 先生	8月29日(土) 8月30日(日)
東 京	(公社) 東京都柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第34回東京学術大会	「上肢・下肢の末梢神経障害による様々 な病態」 国際医療福祉大学教授・ 山王病院整形外科部長 青木考文 先生	9月6日(日)
近 畿	(公社) 京都府柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第40回近畿学術大会 京都大会	病まないカラダをつくる腸健康法 —免疫力を高める生活習慣— 東京医科歯科大学 名誉教授 藤田絢一郎 先生	9月27日(日)
東 海	(公社) 愛知県柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第50回東海学術大会 愛知大会		12月6日(日)
九 州	(公社) 沖縄県柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第44回九州学術大会 沖縄大会	「持続的収縮筋由来と思われる症状の解釈 とその治療の考え方」 仙台徒手療法研究会 会長 倉田繁雄 先生	平成28年 3月5日(土)
関 東	(公社) 栃木県柔道整復師会	公益社団法人日本柔道整復師会 第38回関東学術大会 栃木大会		平成28年 3月13日(日)

日本柔道整復師会のアンチエイジング講座

日本柔道整復師会のアンチエイジング講座がHPでご覧になれます。

平成26年3月28日から、自分らしく人生を仕上げる終活情報サイト「産経デジタル終活WEBソナエ」のアクティブライフのページに「日本柔道整復師会のアンチエイジング講座」の連載が始まりました。約3週間に一度更新されます。ぜひご覧ください。

日整ホームページ (<http://www.shadan-nissei.or.jp/>) にアクセスし、「広報関連」→「アンチエイジング講座」をクリックすることで今まで掲載された記事が表示されご覧いただけます。

小児肘関節脱臼の治験

キーワード 肘関節後方・前方・内方・外方脱臼の治験

富山県 高崎 光雄

【はじめに】

肘関節脱臼は、一般に青壮年に多発し、12歳以下では極めて少ないという成書にあるなかで、当院では、4歳～10歳児で12症例遭遇したので報告する。

なお、症例は、後方脱臼3症例、前方脱臼4症例、内方脱臼4症例、外方脱臼1症例で、小児の場合骨折を合併することが多く、12症例中7症例が該当する。また、経過不良で他の接骨院から対診依頼があり、所見により前方不全脱臼と判明したが、陳旧性により徒手整復困難なため病院に紹介をした事例も含んでいる。

【症例報告】

〔症例1〕 右肘関節後方脱臼 4歳女

(原因) ベッドから転落し手を突き受傷。(図1)

整復後、固定を実施2週目にて除去、4週目に治癒する。

【症例1】 右肘関節後外方脱臼 4歳 女

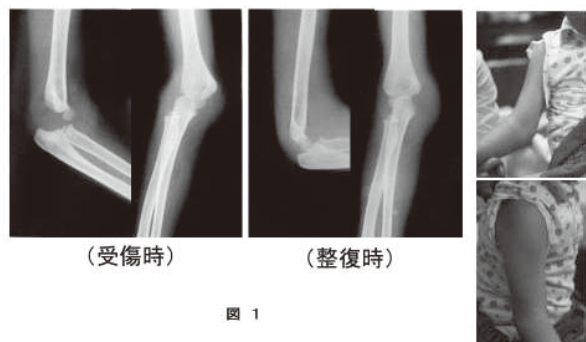


図 1

〔症例2〕 右肘関節後方脱臼 4歳男

(原因) 走行中転倒し受傷。

(整復法) ①前腕上端が回内方向に回転していれば回外を強制してこれを除く。②後外方脱臼では外方のずれに側圧をかけて除く。③前腕をその長軸方向に牽引。(肘頭が肘頭窩と相対するようになる。)④肘関節を屈曲して整復を終わる。

なお、整復後の屈伸、前腕部の回内回外の確認は重要である。

〔症例3〕 右肘関節後方脱臼・橈骨頭骨折 9歳男

(原因) 走行中躓き転倒し受傷する。橈骨頭骨片が前上方に転位した剪断骨折を合併する後方脱臼である。脱臼整復後肘関節鋭角位固定を実施した。

(図2)

【症例3】 右肘関節後方脱臼・橈骨頭骨折 9歳 男

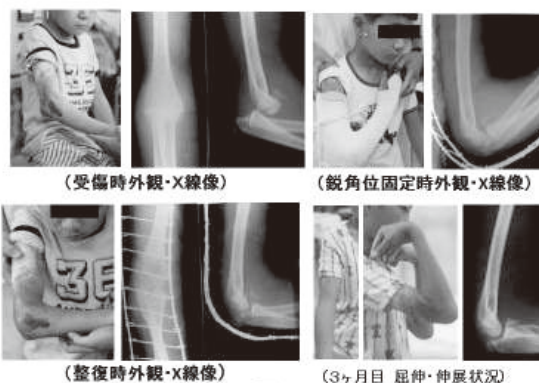


図 2

〔症例4〕 右肘関節前方不全脱臼・肘頭骨折 5歳男

(原因) 高さ3mの屋根から落下し受傷。

(症状) 肘関節前後径の増大、鉤状突起の突出がある。徒手整復後、鈍角位固定、2週目から直角位とし、5週目にて固定除去。2ヶ月目にて治癒する。

〔症例5〕 右肘関節前方不全脱臼 8歳男

(原因) 柔道練習中受傷。捻挫として加療中、症状改善されず3週目に当院へ転院した。前方不全脱臼であり、3週間が経過しており徒手整復が困難なため病院を紹介した。

〔症例6〕 右肘関節前方不全脱臼 7歳男

(原因) 背負投げの体勢で転倒受傷。受傷後4ヶ月経過し当院に転院した。負傷後日数が経過しており、既に陳旧性脱臼となり、徒手整復が困難な症例であり病院を紹介した。

【症例6】右肘関節前方不全脱臼 8歳 男

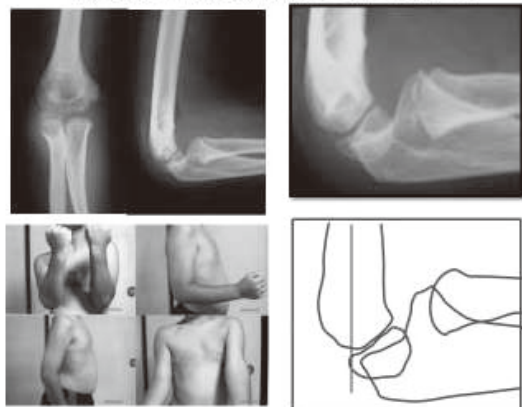


図 3

なお、前方不全脱臼・脱臼のX線像は、側面像で（図3）に示すように上腕骨骨幹部の中心より肘頭の先端が前方移動することと、肘頭が上腕骨外顆核と重なっている。

【症例7】右肘関節前方不全脱臼 5歳男

（原因）自転車に同乗中転倒し受傷。

（整復法）①肘関節伸展位にて助手に上腕部を固定させる。②術者は一方の手で前腕下端を把握して牽引と対牽引を行う。③肘頭は上腕骨下端屈側滑車面より離れる。④他方の手で前腕上端を前方から下後方に圧迫しつつ肘関節を少し屈曲すると、肘頭は滑車面から下方に脱して整復される。

【症例8】右肘関節内方脱臼・上腕骨外顆骨折 10歳男

（原因）鉄棒中落下し受傷。

（症状）上腕骨外側部が突出し、前腕は内側部に転位し異常な変形を呈す。

（X線像）外顆片が90°回転転位して骨折面が外方に向いている。前腕軸は内方に偏位し回外している。脱臼の徒手整復を行うも、外顆片の反転転位90°が残存し整復困難なため病院へ紹介した。

【症例9】左肘関節内方脱臼・外顆骨折・橈骨骨端線離開 7歳男

（原因）鉄棒中落下し受傷。

（症状）内側に転位し変形著明 橈骨下端部にフォーク状変形。

（X線像）前腕が内側に転位し、外顆の骨折で15度の回転転位がある。橈骨遠位骨端線離開を伴い背側かつ橈側に転位あり。

（治療）肘関節脱臼を整復。次に肘関節屈曲位で橈骨下端骨折を整復。前腕を回内し、外顆

【症例10】左肘関節後内方脱臼・上腕骨外顆骨折 7歳 男

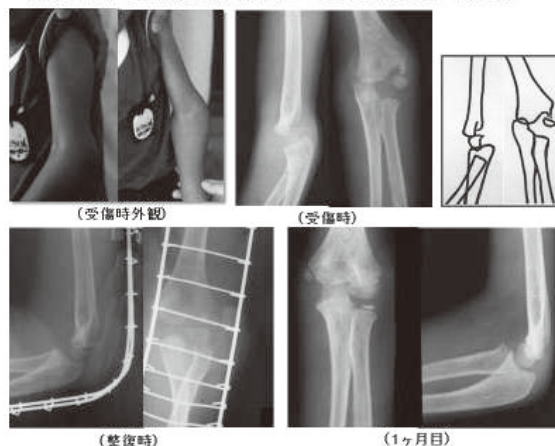


図 4

骨片を内上方へ圧迫する。

（固定）上腕上部から中手指節関節まで行う。

4週目にて固定除去。2ヶ月目に治癒する。

【症例10】左肘関節内方脱臼・上腕骨外顆骨折 7歳男

（原因）自転車で転倒し受傷。

（症状）上腕骨下部が外方に突出、肘関節は軽度屈曲位をとり、かつ肘頭は後方に突出し前腕軸が内方に偏位している。

（X線像）外顆骨片が内前下方に転位し矢状軸に対し60°回転。

（治療）脱臼整復後、外顆骨片を内上方へ圧迫し、肘関節90度屈曲位、回内位にて副子固定。1ヶ月目に固定除去。2ヶ月目に機能障害なく治癒する。（図4）

【症例11】右肘関節内方脱臼・上腕骨外顆・内側上顆骨折 7歳男

（原因）崖から転落し受傷。

（症状）上腕骨下端部の外側部が外方へ突出。前腕の上端部が内側かつ後方に突出。肘は幅広く見え、前腕は外反に偏位している。

【症例11】

右肘関節後内方脱臼・外顆骨折・内側上顆骨折 7歳 男

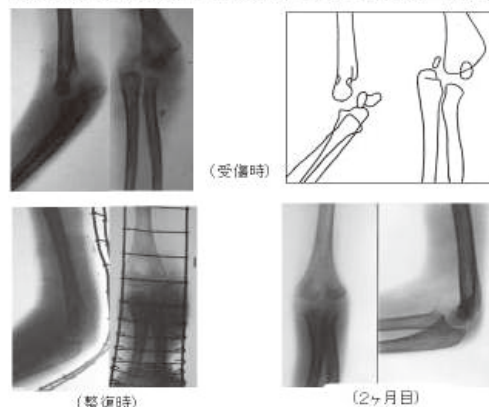


図 5

(X線像) 外顆骨片は内下方に転位し80度回転転位している。内側上顆の剥離骨折を伴う。

(治療) 徒手整復を行い、外顆骨片を内上方に圧迫し、内側骨片を圧迫する。

(固定) 肘関節90度、前腕回内位で上腕上部から中手指関節節まで行う。40日目にて固定除去。2ヶ月目にて治癒する。(図5)

[症例12] 右肘関節外方脱臼・上腕骨内側上顆骨折10歳男

(原因) 相撲中投げられ受傷。

(症状) 橈骨頭が外側に突出、橈骨頭上方は凹む。この部分が前腕回旋時橈骨頭確認できる。内側上顆骨折のため内側部突出する。前腕軸が外方に偏位している。

(治療) 徒手整復後、肘関節を伸展位にしてX線検査。内側上顆の骨片が60度回転転位し下方へ転位している。骨片を整復し肘関節直角回内位にて固定を行う。4週目で固定を除去。2ヶ月目機能障害なく治癒する。

【考察】

12歳までの小児は、上腕骨外顆・内側上顆骨折・橈骨頭骨折・肘頭骨折の合併症を伴いやすい。症例8の内側脱臼に合併する外顆骨折で、90度回転転位を伴っている場合、脱臼は整復し、骨折の整復については困難なため、病院に紹介し観血手術を行った。橈骨頭剪断骨折を合併す

る場合、橈骨頭骨片が前上方に転位するため、肘関節鋭角位の固定肢位とする。(症例5)(症例6)における不全脱臼は、捻挫との鑑別が重要であり、不全脱臼を見逃し放置すれば障害を残す。X線像の側面像では、上腕骨外顆核と肘頭が重なって見え、そして、上腕骨骨幹部の中心軸から肘頭の尖端が前方にあれば前方脱臼、後方にあれば後方脱臼である。

なお、捻挫と判断しても、肘関節の可動域検査は行うべきである。また、2週間を経過しても腫脹に変化(軽減)がない場合、脱臼未整復が疑われる。

【まとめ】

- ①小児で12歳以下の場合、肘関節脱臼は骨折の合併症を伴いやすいので整復操作については十分な配慮が必要である。
- ②合併する骨折も多種多様である。中には保存療法困難な症例もあり、早期に正確なる診断および適切なる治療が必要である。
- ③脱臼整復後は、脱臼固有症候の消失確認を怠らない姿勢が必要である。また、柔道整復師の行う施術は日々診療である大きな利点がある。誤診回避のためにも患者の些細な変化を見逃さない術者の注意力と、その治療体制こそ重要である。

機関誌「日整広報はつらつ」掲載向け 「学術シリーズ」の原稿募集について

日整学術部では、柔道整復師の優れた技術を幅広く国民にも分かりやすく紹介する目的で、機関誌“日整広報はつらつ”とホームページに「学術シリーズ」を掲載しております。

論文形式にとらわれないで、一般の方々にも分かりやすい内容で、皆様が日々の施療で活用され「これは効果がある！」と思われる技術などを下記要項にてご応募ください。

記

機関誌“日整広報はつらつ”「学術シリーズ」の投稿規程

1. 投稿原稿の内容 日々の施療で活用している有効な施療方法で、早期回復の技術や疼痛の緩和方法など、患者様の訴えや日常的な問題をタイトルにさせていただいて結構です。
(日整広報はつらつ掲載)
 - ・原稿はA4版で横書き、ワードなどで作成する。
 - ・文字数は2,000～2,500字程度。(日整広報はつらつ2ページくらいを限度に)
 - ・スライド(写真)数は5枚以内(ホームページ掲載)
 - ・原稿はA4版で横書き、ワードなどで作成する。
 - ・文字数・スライド(写真)数は制限しません。
2. 投稿資格 公益社団法人日本柔道整復師会会員に限る。
3. 投稿原稿の採択 公益社団法人日本柔道整復師会学術部において決定する。
4. 応募締切 第31回選考 平成27年8月末日
第32回選考 平成27年10月末日
第33回選考 平成27年12月末日
第34回選考 平成28年2月末日
5. 送付方法 原稿およびデータを郵送またはメールにて送信ください。
6. 送付先 〒110-0007 東京都台東区上野公園16番9号
公益社団法人 日本柔道整復師会 学術部宛
電話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475
E-Mail Address : gakuju@shadan-nissei.or.jp
7. 著作権 “日整広報はつらつ”に掲載された著作物の著作権は公益社団法人日本柔道整復師会に帰属する。
8. その他 ご不明な点は日整学術部までお問い合わせください。

公益社団法人日本柔道整復師会 第37回関東学術大会 神奈川大会 会員発表（ハイライト）動画配信

日整学術部では、ホームページ上におきまして全国各ブロック学術大会発表の動画を配信しています。

今回は、平成27年3月8日(日)にパシフィコ横浜会議センターで開催されました関東学術大会神奈川大会の会員発表を配信いたします。



(動画再生期間 2015年8月1日～2015年9月末)

【動画の見方】

日整ホームページ (<http://www.shadan-nissei.or.jp/>) にアクセスし、の後

学術部→学術大会会員発表動画 または

→第37回関東学術大会 神奈川大会

をクリックしていただくことでご覧いただけます。

ユーザー名・パスワードは日整事務局（電話 03-3821-3511）にお問い合わせください。

本の紹介

柔道整復と超音波画像観察

学術部 嶋谷 清

柔道整復は^{いにしえ}古の昔より連綿と続く日本古来の伝統医学であり、未来永劫続いていかなければならないものであります。

柔道整復は伝統医学または民族医学とも呼ばれており、おのおのの優れた柔道整復師の学識と経験に裏打ちされ、その時代時代に革新を続けながら現在まで続いてきたものであります。残念ながらその経験と学識はその柔道整復師だけのものであり、経験医学の域を出ることが叶いませんでした。

なぜそうならざるを得なかったか、学術発表の場が少なかったせいか、いな柔道整復師の共通のデータがなかったためではないでしょうか。

医師から借りてきたレントゲン写真、医師から借りてきたさまざまなデータ等柔道整復師ができることは限られておりました。

平成15年9月9日、厚生労働省医政局医事課長通達により柔道整復師に超音波画像観察装置の使用が認められて以来、柔道整復に初めて科学的な検査機器が導入することが可能となりました。

超音波機器の導入により柔道整復師に共通のデータが与えられ、これにより今までの何らデータのない柔道整復から科学的な根拠のある新たな柔道整復に大きく生まれ変わる転換期、革新期を迎えました。

平成22年12月15日医師会より何度も疑義を唱えられておりました、柔道整復師の超音波機器の使用に関しての問題を再度、医政局医事課事務連絡という形で追認されました。

これにより柔道整復師が何ら臆することなく、超音波機器を使用し患者にデータを示すことができるようになり、より質の高いインフォームドコンセントが可能となり

ました。

このことは患者本人の利益であるとともに、柔道整復師に対する信頼関係の構築に大いに貢献いたしました。しかし超音波画像観察装置の使い方には十分な知識と注意が必要であり、我われ柔道整復師には社会的、医療的に更なる研鑽が求められることとなりました。

今ここで超音波を活用する新しい柔道整復の推進と後世の柔道整復師を志す若者たちのためにも実践と研究に努めなければならないときではないでしょうか。多くの柔道整復師の方々が超音波画像観察装置に関心を持っていただきたく紹介させていただきました。



「超音波でわかる運動器疾患 診断のテクニック」
著者：皆川洋至（城東脳外科診療部長）
発行所：株式会社メジカルビュー社
B5変型判 328頁
定価：(7,800円＋税)

日整HPからご覧いただけます

[学術部]

1. 日整主催学術大会一覧
 - ・平成27年度公益社団法人日本柔道整復師会主催学術大会一覧
2. 学術大会会員発表動画一覧
 - ・平成26年度日整主催学術大会会員発表ダイジェスト動画一覧
3. 「学術シリーズ」原稿募集
4. 図書の紹介
5. 富山大学寄附講座
 - ・富山大学寄付講座活動報告 Vol.6
 - ・富山大学寄附講座大学院修士課程入学案内
6. 論文検索システム
7. 「柔道整復学」専攻区分～「学士」を目指す方へ～
 - ・独立行政法人大学評価・学位授与機構について
 - ・科目等履修生制度の開設大学一覧 ほか
8. 学術・生涯学習講習会報告
9. 生涯学習単位取得報告
 - ・平成25年度生涯学習・ボランティア活動単位取得報告
 - ・要綱（生涯学習単位取得要綱／ボランティア活動単位取得要綱）
 - ・様式（平成26年度生涯学習・ボランティア活動単位取得報告書）
10. 「骨継ぎの知恵袋」アイデア募集
11. 公認私的研究会

[国際部]

1. 学術大会における国際部活動報告 草原に架かる虹を追って—モンゴルでの記録—
第37回北信越学術大会 富山大会【動画配信】
第44回北海道学術大会 札幌大会【動画配信】
2. チンギスハーンの国⑦
柔道整復術を指導する講師としてモンゴル国を訪問した体験をご紹介します。
紙面に入りきらなかった写真も掲載しております。
3. 「日本伝統治療（柔道整復術）指導者育成・普及プロジェクト」情報
 - ・第1回日本研修開講式 6月4日(木)開催
 - ・第1回日本研修中間報告会 7月4日(土)開催
4. 大韓武道学会・アジア伝統武道学会
日 時：2015年11月19・20日（木・金）
会 場：韓国（詳しくは後日確定）
募集人数：1名（応募者多数の場合は選考させていただきます）
発表形式：オーラル発表（日本語）
発表時間：12分（通訳含む：ハンゲル語）
内 容：武道に関する傷害について（予防、トレーニング等含む）
アブストラクト：英文400単語（日本語訳要）
応募締切：2015年8月20日(木)必着
5. 柔道グラウンドスラム東京大会2015 柔道国際医科学シンポジウム発表者募集のお知らせ
上記柔道国際医科学シンポジウムの発表者を募集いたします。
研究成果の発表の場として、また海外の医科学研究者とディスカッションできる場として有意義なシンポジウムですので、奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。
・開催日時 平成27年12月3日(木)13時～17時（予定）
・応募締切 平成27年10月23日(金)
応募要項は、日整HP「国際部」をご覧ください。

【日整HP「会員ページ」へのアクセス方法】

日整ホームページ (<http://www.shadan-nissei.or.jp/>) にアクセスし右下の をクリックすることでご覧いただけます。
パスワードは所属社団名と氏名を告げて、日整事務局（03-3821-3511）にお問い合わせください。

ちよつと
いい話

高知城と土佐の日曜市

一般社団法人高知県柔道整復師会 西本 仁

高知県の一番の魅力は「人」であり、「家族」のような温かさ。「高知県は一つの大家族やき」をキャッチフレーズとし、高知県全体を一つの「家」と見立て、「高知家」として観光キャンペーン「リョーマの休日～高知家の食卓～」を展開中です。

「リョーマの休日」というのは、高知家が誇る坂本龍馬になぞらえて、RYOMAの頭文字、R（ロマン）、Y（やすらぎ）、O（美味しい）、M（学び）、A（アクティブ）という語呂合わせです。そんな高知流のおもてなしで外せないのが「美味しい休日」の代表格「土佐の高知の日曜市」。

そして、日曜市をご案内する前に、ちょっと高知城をご紹介します。

高知城は、土佐藩初代藩主山内一豊が江戸時代初期に着工し、10年後に完成。一度追手門以外ほとんどが消失したものの、1753年創建当時の姿で再建されました。以来260年以上、当時の姿をとどめています。また、本丸の建物が完全に残る唯一の城として知られており、天守・御殿・追手門など15棟の建造物が現存し、国の重要文化財にも指定されています。

そんな素晴らしい高知城から東へ1.3kmの追手筋で開かれる街路市。それが「日曜市」。起源は300年以上に遡り、およそ430の店舗が軒を連ね、その歴史と規模は日本最大級。各店では、旬の野菜や手作りの田舎寿司、工芸品から盆栽まで、早朝から夕方まで生産者が直接販売しています。売り物は、当然9割9分9厘地のものであるため、季節によって変わります。量販店などでばかり買い物をしていると、つつい「旬」の感覚を失いがちですが「季節の色」というものを感じることができるのです。ある意味、なんと贅沢なことでしょう。これほどまでに高知の食の豊かさを

体験できる場所はほかにありません。

その中でもオススメは、名物「いも天」と前出の「田舎寿司」。

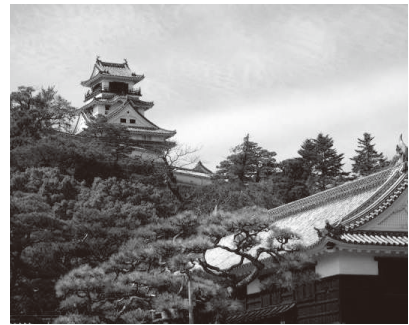
「いも天」は、さつまいもにほのかに甘い衣を付けて油で揚げたもの。あつあ

つサクサクの揚げたての「いも天」を食べながらの散策。これぞ日曜市の醍醐味。

そして「田舎寿司」は、柚子酢（ゆのす）の香る素朴なお寿司で、作る人・作られる季節によって変わりますが、蒟蒻・椎茸・ミョウガ・りゅうきゅう・イタドリ・四方竹といった山の幸がふんだんに使われています。その特徴としては、それぞれの素材の持つ素材さとたくましさ、そしてなんだか懐かしく、それでいて斬新といったところでしょうか。

最後に、「日曜市」ひいては「高知家」の強力にして最大の魅力、「人」。

土佐人と土佐弁を交えた会話を楽しみながら、あなたも「日曜市」を闊歩してみませんか。



日曜市

開催日：毎週日曜日

*正月、よさこい祭り期間中は除く

開催時間：4月～9月（5時～18時）

10月～3月（6時～17時）

私の夢

「次は自分が先導者に」

四国医療専門学校

篠原 敏郎

(平成27年3月卒業)



とができました。

今年の4月から四国医療専門学校付属接骨院の研修生として勤務をするようになりました。学校の接骨院とあって柔道の練習に発生した外傷であったり、その他のスポーツによって負傷した学生も来院して、さまざまな外傷への対応を学ぶことができます。更に在校中からお世話になっている先生方もいて分らないことがあつたらすぐに確認できる環境にいます。この恵まれた環境を活かしてさまざまな外傷に対応できる柔道整復師を目指したいと思っています。

同じく4月から本校別学科のスポーツ医療学科に進学することにもなっています。在学中も目標としては「日本体育協会公認アスレティックトレーナー」の資格を取ることです。自分の目指すスポーツに携わる柔道整復師として学び、取得をしていきたいと思っています。

柔道整復師の免許を取ってから、身体の治療だけでなく、同じ悔しい思いをされた患者様の先導者になり、心の治療もできたらいいなと思います。

私は中学生から高校生まで陸上競技部に所属していました。小さいころから走るのが好きでした。それもあり6年間陸上競技部をしていました。高校に入学したら陸上競技部に入部することを決めていました。すると顧問の先生から「走りの速い人でも、投てき種目もできるのだぞ。良かったらやってみないか？」とお声が掛かり円盤投げの種目を専門に練習を始めました。

高校2年生の総体の前日に大腿部の肉離れを起こし、試合に出場できませんでした。そのころ、地元でも有名な接骨院で治療をしていただきました。その接骨院の先生は、人柄もよく温厚な方で悩みも全て聞いてくれました。総体に出場できない悔しさと自分へのイライラもあり、よく先生と喧嘩していました。でも、先生は笑顔を絶やさずに私の気持ちを理解してくれました。先生からのアドバイスで心に残っている言葉は「この悔し

さを1年後の総体にぶつけなさい」「篠原君と同じ立場(ケガによる欠場)の選手がいたら、次は君が癒してあげる番だ！」の一言で心の中から柔道整復師って良い職業だと思いました。選手や患者様の負傷した部位の治療だけでなく、負傷により生じた心の傷、いじめ、ストレスなどによる肉面的な傷も先生のように治せる柔道整復師になりたいと思います。

そのほかにまだ理由があります。私は高校生のときにいじめを受けていました。日々学校に行くことも辛く、一人ぼっちでした。でも、自分には部活があつたから仲間、部活の先生もいました。その支えの中で、一番自分に影響を与えてくれたのが、いじめに真剣に向き合ってくれた先生でした。フルマラソンで選手の前を走る白バイのような存在でした。仲間との絆、先生との信頼があり、高校3年生の総体に出場し、良い結果を残せるこ

日整フォーラム

Nissei Forum

国民のため、地域住民のため、患者さんのため公益活動をしてまいります

青 森

第30回記念青森県少年学年別 柔道・形競技選手権大会

春麗らかな陽射しの下、平成27年4月12日(日)、青森県武道館(弘前市)において標記大会が開催されました。早朝、開場前にも関わらず、出入口前には続々到着した選手・応援団で人だかりができており、開場するや否や入口フロアは大混雑となりました。保護者・応援団が2階応援席や今回新設された1階観覧席をまたたく間に埋めて行く中、各分団の監督・コーチ・選手団は試合会場に入って円陣を組み、入念に準備体操・打込み・基本動作の確認を行うなど、試合に向けた精神の統一を図っている様子でした。

定刻合図とともに流れ始めた行進曲に合わせ、県内各地区より集結した27分団総勢198名の少年少女選手団が堂々と入場しました。行進途中では記念大会特別講師としてお招きした鈴木桂治先生とのハイタッチもあり、緊張感と楽しさが相まってか少々はにかむように手を合わせる選手たちの笑顔が印象的でした。

開会に先立ち、本年1月20日にご逝去された青森市出身の偉大な柔道家齊藤仁氏のご冥福をお祈りし黙祷を捧げた後、関裕二郎副会長による開会宣言がなされ、国歌斉唱に続き佐藤金一大会長より挨拶と、来賓の方々より祝辞と激励の言葉をいただきました。特に名誉顧問の工藤鉄男日整会長よりいただいた「柔道人としての教訓」と心強い激励の言葉に感激の様子でした。

更に昨年度団体優勝の鶴田町柔道少年団より優勝旗返還、酒田正伸審判長より試合場の注意

等の説明、そして選手宣誓と続きました。全出場選手を代表しての大役を担った五所川原柔道少年団石岡来望選手の堂々とした力強い声が響き渡り、いよいよ幕開けです。

本大会は、日整全国少年柔道大会および東北ブロック大会の青森県代表予選会ではありますが、県大会としても第30回記念の節目の開催であります。記念事業の一環として、アテネオリンピック金メダリストにして現在もご活躍を続けていらっしゃる鈴木桂治先生にお越しいただき、各分団ごとに先生を囲んでの写真撮影、次いで、選手はもとより観客も待ちに待った鈴木桂治先生の柔道教室が行われました。

初めに柔道基本動作の実技として、寝技にて抑込技に対するポイントの指導、立技の基本動作について、柔道衣をしっかりとつかみ、技を掛けるに当たり下半身・上半身の体さばきの正しい姿勢を意識して行うことのポイント、次に寝技・立技の連続掛けの反復練習を行い基本動作のポイントのご指導をいただきました。終わりに柔道基本動作の重要性として日々稽古の積み重ねと、根気強く目標を明確にして一生懸命頑張れば結果も付き、強くなれる秘訣でもあると「稽古の重要性と心得」を説明いただきました。懇切丁寧な指導に選手一同深く感銘を受けた様子で改めてお礼と感謝申し上げます。

団体戦はトーナメント方式での開始となりました。審判団の合図とともに予選が始まり、選手一同は日ごろの厳しい練習の成果を発揮してくれました。試合場内では気合を入れる選手・監督・コーチの声が飛び交い、会場全体が応援団の大声援と興奮状態で大いに盛り上がっていました。各会場で好試合が展開された後、厳しい予選を勝ち上がってきた鶴田町柔道少年団と



▲日整全国少年柔道大会出場選手

小中野道場が決勝で相まみえ、双方一步も引か
ずの熱戦の中、地力と勢いがある鶴田町柔道少
年団が昨年に続いての優勝を飾りました。

昼休憩の後始まった形競技会には4チーム計
8名の選手が出場しました。本会の形競技会の
内容については「取」「受」を一体と見て、「形
の技(手技・腰技・足技のみ)9本」および「礼
法」「全体の流れ」を評価内容とする要項で実
施されました。選手たちの表情には凛とした緊
張感が浮かび、会場全体が静寂な独特の雰囲気
が漂う中、順に形演武が披露され、各組ごとに
完成度の高い「技」一つひとつに館内から大き
な拍手が沸いていました。柔道の「投の形」と
なる技の真髄を学び、「技」と身体動作の基本
とした精度の高い形演武を披露した、選手の柔
道修行および鍛練修養ぶりに感動した次第です。
結果、東北町柔道少年団(取)久保流綺(受)
久保静夜組が優勝を飾りました。

個人戦の部もまた、応援団の大声援の中、闘
志みなぎる白熱した好試合が展開されました。
例年学年別・男女別でのトーナメント方式で行
われる個人戦は、3年生の部が廃止されて2年
目、来年31回大会の6年生が3年生の部を経験
した最後の世代となります。本大会の結果を受
け、女子6年の部を制した石岡来望選手が、最
後の4学年連続制覇者として大会史に名を刻む
こととなりました。

全競技日程終了後、各競技成績発表、表彰式
が行われました。岡本幸治副会長より大会講評
と記念大会へのお礼の言葉が述べられ、閉会宣
言を以て大会終了となりました。閉会式後行わ
れた知事賞受賞者の記念撮影、続く東北大会・

全国大会の選抜選手、団体戦選手団、形競技選
手団の写真撮影では、選手共々に浮かべた笑顔
は晴々しく、また凛々しくもありました。

青森県代表として、日整全国少年柔道大会へ
出場する選手は次の5名です。本大会において
見事な試合ぶりを見せつけてくれた選手たち、
全国大会での活躍を期待しております。

本大会開催に当たり、当会柔道部会では本年
度「国際柔道連盟試合審判規定」の内容変更も
踏まえ、事前に審判講習会を開催して規定事項
の確認と競技準備への取組みを計ったこともあ
り、全日程順調に実施され、各競技成功裏に終
えることができました。

- 男子6年：増田 彪冴 (鶴田町柔道少年団)
- 男子6年：武田 幹太 (五所川原柔道少年団)
- 男子5年：横山 大士 (車力柔道少年団)
- 男子5年：沼端 麗 (野辺地町柔道少年団)
- 男子4年：佐藤 信吾 (鶴田町柔道少年団)



▲青森県知事賞受賞選手

(広報員 佐々木良太)

群 馬

第20回日本集団災害医学会 原沢会員が発表

平成27年2月26・27・28日の3日間、東京都
立川市で標記の医学会が開催された。全国から
各医療機関やコ・メディカル、それに伴う建築
土木などの防災関連企業が一堂に会し、100を
超えるさまざまな発表・ディスカッションが行
われた。

日本集団災害医学会のコ・メディカルセッ
ションの中で、原沢研祐会員が「高度化する災害



医療における柔道整復師の役割」として発表。20回を数える集団災害医学会の中で、コ・メディカルセッションは初の試みであり、我われの他に、栄養士、鍼灸師、理学療法士の団体の代表が参加しお互いの情報を開示した。

原沢会員は、柔道整復師が災害発生時に救護活動に参加するメリットとして、大掛かりな機材を使用することなく骨・軟部組織損傷の程度を判断・施術可能な点を挙げる。災害において限られた資源やマンパワーを最大限生かすため、柔道整復師が黄色や緑タグの中・軽症度の患者を対応することにより、医師が緊急度の高い赤タグの受傷者に専念でき、結果としてより多くの傷病者救出に繋がるのではないかと。「トリアージというシステムを生かすため、役割の細分化により、効率の良い救急が可能となるでしょう。災害現場から始まる医療において、救護に係わる全ての方々と共に、新たな体制を確保していくべきです」と述べた。

後半のディスカッションではパネリストとして壇上にあがり、司会者や会場の参加者からの質問に回答。自らが被災地へ赴き救護活動に従事した経験をもとに「被災地では外傷だけではありません。心や体のケアも大切であり、今後は精神医療や栄養学を扱っている方々ともタグを組んで災害医療に取り組むたいと考えています」とし、他の医療関係団体との連携強化を訴えた。

「災害時の医療救護に関する協定」を締結

本会は、平成27年4月1日付けで県と標記協定を締結しました。

時を置いて4月8日(水)午前11時に大藤忠昭

会長、田村清専務理事、牛込信喜常務理事（赤十字奉仕団委員長）の3名で県庁を訪問。塚越日出夫健康福祉部長、青木勇医療介護局長、川原武男健康福祉課長、北爪清医務課長と挨拶を交わし、歓待を受けました。塚越部長は「大変心強く思っています」と話していました。



▲左から北爪医務課長・牛込常務理事・田村専務理事・塚越健康福祉部長・大藤会長・青木医療介護局長・川原健康福祉課長

柔道整復師会の名を高める

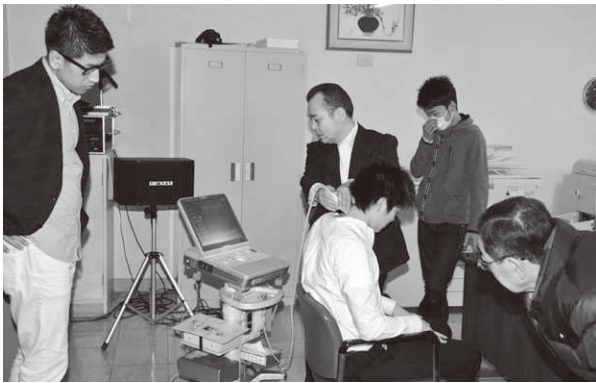
群馬県中小企業団体中央会（以下、中央会）の平成27年度通常総会が5月に開催された。任期満了に伴う役員改選では本会の櫻井弘名誉会長が中央会副会長のポストに就き、併せて群馬県中小企業振興協同組合の副理事長にも就任した。平成11年に中央会理事に初就任。同17年には常務理事に抜擢され、今回は副会長の重責を担うことになった。

柔整業界においては、会員が大半加入している「柔道整復師賠償責任保険」と「団体所得補償保険」に目を向け、全国社団組織の団体とその個人加入者の賛同を得て団体契約を統合し、割引率を大幅にアップさせ全国の社団会員のためになった功績は大きかった。櫻井名誉会長は今回の就任にあたり「県民と会員のためになる柔道整復師会の名が高まるよう努めていきたい」と語っていた。（広報員 永井 毅）

千葉

運動器超音波研究会

公益活動の一環として本会が後援し、嶋木敏輝先生が世話人となって主管する、本年度第一



▲研究会

回の標記の研究会と、併せて柔整介護研究会が平成27年3月21日(日)本会会館において開催されました。

第1部運動器超音波研究会

無侵襲で繰り返し行うことができる超音波検査の特徴は、ドプラ検査も同じで、Bモードとドプラ法を組み合わせた表示法は、病的状態の診断だけではなく、血管の解剖や、生理の研究にも有用な方法として使われています。

本会の目的は、運動器における超音波の有用な活用について研究するもので、本日はドプラ法を用いて運動器の血管を描出し、解剖や病理の研究に役立つことを理解し、結果的に我われの業務に関係する外傷や運動器の障害の確認や鑑別診断に資することを学習しました。

今回は重点的に、頸部の正常な血管描出法と、ドプラ法の実際を、参加者が超音波画像検査装置を用いて、体験学習しました。

第2部柔整介護研究会

本年4月からの介護事業に関する諸規定改定を受けての内容説明と、経済産業省が新たに推進するヘルスケアビジネスに関して、柔道整復師がいかに関わっていけるかという観点から、同フォーラムに参加した嶋木先生が報告し解説されました。

(広報員 渡辺 勇)

石川

第29回猿鬼歩こう走ろう健康大会

道路沿いにNHK朝の連続ドラマ「『まれ』の舞台、能登へようこそ」と書かれたのぼり旗が迎える中、平成27年5月10日(日)、標記大会が、能登町柳田運動公園で開催され県内外からハー

マラソンやランニング、ウォーキングに1,175人が参加しました。今年で13回目となるケアサポートには「赤十字奉仕団・サポート接骨石川(SSI)」のスタッフとして会員20名が参加し、延べ180人の選手にケアサポートを行いました。選手たちは朝7時前から早くも受付に並び始めたので、開始時間を大幅に早めてケアサポート活動を行いました。

10時に全ての競技がスタートした後は会員同士による自主研修会が開催され、それぞれが技術の習得のために実技研修を行いました。その後11時には、次々に競技後の選手がケアブースに詰め掛け、たちまち受付は人であふれました。

この大会も来年30回目を迎えます。「ありがとうございました」とブースを出て行く人びとの笑顔を励みに、我われの活動が本当に喜ばれていることを実感しつつ、歴史のある大会の盛会と選手の方々のサポート活動のためにこれからも頑張りたいと思います。



▲参加スタッフ



▲ケアブース

第28回(公社)石川県柔道整復 師会・会旗争奪少年柔道大会 「鶴来坂田道場」優勝

平成27年5月10日(日)、標記大会が白山市啓武館で開催され、団体、個人、男女合わせて25チーム、364名の選手たちが参加し、会場は満員の観客席や開催関係者など1,700人以上の熱気で大いに盛り上がった。堂本義邦副会長の開会宣言の後、嶋谷清会長は「本会では、公益事業の一環として数多くの事業を推進しているところであり、きょうはこの大会の他に、能登で『猿鬼歩こう走ろう健康大会』のケアサポートも行っています。この大会の優勝チームは、来たる10月『講道館』にて開催されます日整主催の全国少年柔道大会に石川県代表として出場します。選手の皆さんには日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、正々堂々最後まで諦めることなく試合に臨まれることを期待するとともにご健闘を祈ります」と挨拶し、続いて松本一之白山市教育委員会教育部長白山市長代理、田中博人前石川県議会議員本会顧問よりお祝いと励ましの言葉をいただいた。また田中敬人石川県議会議員、竹田伸弘白山市議会議員、黒島秀介白山市体育協会会長、木山時雨本会特別顧問にもご臨席いただいた。

選手宣誓は山崎伊久美選手(能美少年柔道クラブ)が「我われ選手一同は、日ごろの練習成果を十分に発揮し正々堂々と戦うことを誓います」と宣誓した。

午前中に行われた団体戦では、鶴来坂田道場と窪田柔道倶楽部が決勝戦へ。接戦の末、鶴来坂田道場が優勝を果たし、10月の日整全国少年柔道大会への出場権を手中に収めた。最優秀選手には倉又龍心選手(鶴来坂田道場)が選ばれ



た。午後からは各学年男女別個人戦があり各試合会場ではスタンドからの熱い声援と熱戦が続いた。

柔道を通じ心身の健全な育成と少年柔道の振興を目指すこの大会は、県柔道連盟、中学校の柔道部、審判団、実行委員の総勢140名のスタッフが朝早くから準備に奔走し大会をサポートしていただいた。大いに盛り上がった本大会は二ッ谷剛彦副会長が閉会の辞を述べ締めくくった。

(広報員 佐藤 裕之)

岐 阜

岐阜県との災害協定についての 新聞社インタビュー

岐阜新聞社では平成26年8月から、近い将来の発生が予想されている『南海トラフ巨大地震』をはじめとする自然災害に備え、毎月末に1ページの紙面を割き【備えて命を守る】と題した特集企画を掲載しております。

岐阜県と災害協定を締結している本会にも協賛の依頼があり、「公益社団法人として、県民の防災・減災意識の向上に繋がるのであれば」と鹿野道郎会長が同社のインタビューに応じ、その様子が平成27年3月29日の紙面に掲載されました。以下が主なインタビュー内容となります。

■岐阜県との災害時の協定について教えてください。

阪神淡路大震災での教訓を基に、災害時の接骨院によるボランティア活動の重要性を唱えてきたところ、2008年に東海4県では初となる災害時の協定を岐阜県と締結しました。協定では、当会が岐阜県からの災害支援班の派遣要請を受けて災害支援班を組織し、救護所や避難所に会

■災害から命を守るため、また災害時に被害を軽減するために、県民はどのような備えをすべきでしょうか。

自分の命は自分で守るためには防災訓練などに積極的に参加して、避難や安否確認、救護・救出などを体験することが重要だと思います。また、日ごろから家庭で災害時の連絡方法、避難場所、非常持ち出し品など、災害時の心構えについて話し合いを行うことも大切です。

阪神淡路大震災では、救急車の救急隊よりも一般市民による救命が多数行われました。ですから地域社会との関わりを深めて、一人でも多くの一般市民が応急救護・救急救命を行えることが望ましいと思います。

日本は、諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進み、65歳以上の人口は、現在3,000万人を超えています。高齢者が速やかに避難するためには、骨や関節・筋肉などの運動器が健康であることが重要です。柔道整復師は備えています。地域包括支援センターを通して接骨院・整骨院を地域の運動機能向上拠点として活用してもらいたい。災害時に高齢者が少しでも迅速に避難するための一助になればと思います。

今後、このような活動が全国的に広がり、災害現場においても柔道整復師の技能が広く知られていくようになることを期待します。

(広報員 川瀬憲威)

避難できる体づくりを

鹿野道郎 県柔道整復師会会長



1 岐阜柔道整復師会の要や、く唯一の団体で、1966年に社団法人の認可を受け、2013年4月からは公益社団法人に移行しました。会員数は300人を超え、災害時の活動に関する研修や、スパート大会等の開催、阪神淡路大震災や東日本大震災等の災害時の対応に関する研修、88年に東海4県では初となる災害時の指定救急車が結成されました。協定では、当会が救急車から災害支援班の派遣要請を受けて災害支援班を組織し、救護所や避難所に会員を派遣します。医師が被災者の負傷の程度によって治療・搬送の優先順位を決めるトリアージを行った後、軽傷とされる打撲や捻挫、挫傷などの負傷者を対象に、会員が患部の固定や湿布薬の塗布などを行います。

この取り組みは、災害発生時に備えて行っている現在の取り組み、これから取り込んでいく課題は何でしょうか。今後発生のある南海トラフ巨大地震などの大規模災害や豪雨災害に対して、速やかに被害状況を収集して対応するために、2007年に「危機管理規約」を制定しました。阪神大震災や東日本大震災で明らかになったように、ライフラインが停止したとき、その能力を顕著に発揮できるのは医療検査機能を持たないで施術ができる柔道整復師です。定期的にトリアージ講習会を開き、災害時に迅速かつ的確に施術できるように研鑽を積んでいます。東日本大震災では、福島県からの救援要請に基づき、福島市、郡山市、相馬市に会員を派遣し、身体ケアをはじめ精神的なストレスを癒すなど、率先して救護活動を行いました。また、全国組織である日本柔道整復師会では「災害派遣柔道整復チーム」(DJAT)を立ち上げて、定期的に会議を開くなど緊急時に備えています。

▲岐阜新聞より提供

員を派遣します。

医師らが被災者の負傷の程度によって治療・搬送の優先順位を決めるトリアージを行った後、軽傷とされる打撲や捻挫、挫傷などの負傷者を対象に、会員が患部の固定や湿布薬の塗布などを行います。

■災害発生時に備えて行っている現在の取り組み、これから取り込んでいく課題は何でしょうか。

今後発生のある南海トラフ巨大地震などの大規模災害や豪雨災害に対して、速やかに被害状況を収集して対応するために、2007年に「危機管理規約」を制定しました。阪神大震災や東日本大震災で明らかになったように、ライフラインが停止したとき、その能力を顕著に発揮できるのは医療検査機能を持たないで施術ができる柔道整復師です。定期的にトリアージ講習会を開き、災害時に迅速かつ的確に施術できるように研鑽を積んでいます。東日本大震災では、福島県からの救援要請に基づき、福島市、郡山市、相馬市に会員を派遣し、身体ケアをはじめ精神的なストレスを癒すなど、率先して救護活動を行いました。

また、全国組織である日本柔道整復師会では「災害派遣柔道整復チーム」(DJAT)を立ち上げて、定期的に会議を開くなど緊急時に備えています。

滋 賀

第2回日台親善交流少年柔道大会

本会主催によります標記大会を、平成27年3月28日(土)から30日(月)までの3日間の日程で、台湾・台南市の台南市柔道館において開催いたしました。

この大会は、本会の国際交流事業として、次代を担う子どもたちが日ごろの柔道の練習の成果を試すとともに、柔道を通じて互いに交流を図り、異文化に触れながら友情を育み、日台両国の青少年の育成に寄与することを目的として、平成元年から隔年に開催しており、今回で13回を数えます。第11回目までは韓国を訪問し、韓国の子どもたちとの親善交流少年柔道大会を開

催していましたが、一昨年から台湾での開催となり今回で2回目となります。この親善交流少年柔道大会には、本会の中江利信会長を団長に、県内の各道場から小学生と中学生の選抜選手22名（男子14名、女子8名）と訪台団役員10名、保護者13名の総勢45名からなる訪問団を結成し、28日関西国際空港から空路、台湾に向け出発しました。

正午過ぎ、台湾・高雄国際空港に到着。蓮池潭（れんちたん）の龍虎塔を見学した後、約1時間をかけ宿泊先の台南市のホテル「台南大飯店」へと向かいました。ホテルでの夕食後、台南の街並みや台湾名物の夜市を満喫し、翌日の親善試合に備えました。試合当日、会場の台南市柔道館では、台南市立北區立人國民小學の校長先生をはじめ台湾の柔道関係者の方々、また多くの生徒の皆さんの歓迎を受けました。

合同練習後の親善交流試合では、立人國民小・中學の選抜選手たちと熱戦を繰り広げました。結果は日本チームが勝利しましたが、台湾の選手も果敢に試合に挑んでもらい、試合後、立人中學の陳佳儀さんは「日本の選手はすごく強かった。レベルの違いを実感した試合でした。もっと練習して次は勝ちたいです」と試合を振り返ってくれました。また、今回参加してくれた6年生の安田力也君は「相手選手は手強かつ



▲台南市柔道館にて



▲記念品を交換する中江利信会長と高斌領校長先生

たが、勝てて良かった。良い思い出になりました」と感想を述べてくれました。試合終了後に開催された交流会では、遠慮がちだった選手たちもいつのまにか緊張もほぐれ、お互いの健闘を称えあい、身振り、手振りを加えての記念撮影やおみやげの交換など言葉の壁など感じられない、笑顔あふれる交流の場となりました。

3日間という短い日程でしたが、龍虎塔や台江フェリー乗船体験、台北の龍山寺、中正紀念堂にも立ち寄り、台湾の素晴らしい歴史を肌で感じることができ、また合同練習や親善試合を通じた交流や交歓会など、子どもたちにとってこの台湾での経験は、一生忘れることのない素晴らしい思い出になったことと思います。

今回の訪台事業では、柔道を通じてお互いの文化や伝統に接することができ、日台両国の親善も図れた大変有意義で大きな成果を得られた親善交流少年柔道大会でした。今後もこの事業が次代を担う子どもたちの交流や親善の場となるよう、また国際間の友好親善を促進できますよう大切に受け継いでまいりたいと思います。

結びに、本大会のためにご理解とご協力をいただきました日本・台湾両国の関係者の皆様、そして大会の準備にご尽力くださった役員の皆様には心からお礼を申し上げます。

(広報員 岡田博之)

学術・生涯学習講習会開催のお知らせ

公益社団法人日本柔道整復師会「第23回学術・生涯学習講習会」を下記の日程で開催予定です。ご家族やお知り合いの方もお誘いの上、ご参加ください。

日 時：平成27年10月11日(日)正午
会 場：日本柔整会館 〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9
申込締切：平成27年9月11日(金)定員100名先着順
入 場：無料

公開講座プログラム（プログラム内容は変更する可能性があります）

学術講習会

- ・富山大学寄附講座報告会 講師／西条寿夫 富山大学大学院教授
- ・会員発表 佐藤大輔会員（岩手県）

生涯学習講習会

- ・全国ボランティア活動報告 難波健会員（中国地区岡山県）
- ・特別講演 講師未定

申込に関するお問合せ

公益社団法人日本柔道整復師会事務局

FAX：03-3822-2475 Mail：gakujutu@shadan-nissei.or.jp

◆原稿締切日は奇数月20日です◆

〈投稿される会員へお願い〉

ワードまたは一太郎などで作成された原稿の場合は、そのファイルをメールでご送付ください。

★編集会議の結果、投稿の内容により未掲載となる場合もありますのでご了承ください。また「投稿」の場合、必ず日整広報原稿と記入または入力してください。

★投稿文は各都道府県事務所を通して応募ください。

★原稿・投稿者名にはふりがなをお願いします。

宛先：“日整広報”<kouhou@shadan-nissei.or.jp>

日整広報はつつ発行日と原稿締切 ※原稿の締切厳守をお願いします。（広報部）

号 数	235号	236号	237号	238号	239号
原稿締切	9月20日	11月20日	平成28年 1月20日	3月20日	5月20日
発 行	11月20日	平成28年 1月20日	3月20日	5月20日	7月20日

日整文芸

(作品は1人3首〈句〉までといたします)

【短歌】

福岡県 山下 智章

透きとおる青い空海悲しくて
沖繩パラオ同じく見ゆる
長い時彷徨いたりし英霊は
イルカに乗りて祖国に帰還す
太陽と月の光に守られて
静かなる海命育む

【俳句】

群馬県 鈴木 乗風

夏兆す

ひよつとこ面風を序曲に夏祭り
ものの芽を育む雨や鹿威し
浜風や焼き鯖串に夏兆す

長野県 根橋 平八

梅桜咲きにけるやら雪衣
木曾川や藤の花さく薫かな
おゝらかなハワイを思ういく年ぞ

山葵田

福井県 田上 滋良

山葵田の水豊々と生きており
睡蓮の夏ふつくと立ち上げる
こでまりや主はすでに他界して

【川柳】

北海道 阿部 篤夫

五月空山菜求め十津川へ
蔵^{わらひ}採り野兎跳ねるピンネシリ
落陽か肩には荷物帰路急ぐ

石川県 東 勝一

春霞万作切るはホーホケキョ
膝までの落葉集めて通せん坊
榭林形態模写で足止めを

〈一般投稿〉

【短歌】

奈良県 長谷川治三郎

季景

白波の海の青さに打つさまは
春の陽射しよ浜辺に寄せる
残雪をかぶりて清きせせらぎや
岩を伝いて苔をぬらす
一輪のつぼみに色やつけいれば
春の陽射しに匂いをかもす

「日整文芸欄では一般の方々からの投稿を募集しております」

広報部

日整文芸は、会員の方に加え、一般の方々からも「短歌」「俳句」「川柳」を募集します。一般の方の投稿は、日本柔道整復師会会員を通じて、都道府県名、紹介会員名および連絡先、作品提出者名を明記の上、ご応募してください。

日整文芸を通じて読者の皆様とよい交流の場となればと願っております。

作品は会員と同じく1人3首〈句〉までといたします。多くのご応募をお待ちしております。

宛先 〒110-0007 東京都台東区上野公園16番9号
公益社団法人 日本柔道整復師会広報部
TEL: 03-3821-3511 FAX: 03-3822-2475
E-mail: kouhou@shadan-nissei.or.jp

編集後記

■各地で今年も夏祭りが行われます。

本誌「はつらつ」でも日本各地の風景を中心にした表紙や「ちょっといい話」で各地の風習、見どころをお届けできました。

それに若い学生の夢のある文章に熱い感動を覚えました。柔整サロンではその道を究めた方々の人生訓をいただきました。広報部員として先輩から教えをいただき、全国の先生方と絆を持つことができました。東北も復興には時間がかかりますが着実に復旧いたしております。改めて先生方に復興のお手伝いをいただいたことにお礼を申し上げます。

本誌が日整と会員、そして患者さんとの橋渡しとなることを期待して。 (晴天雀)

■今回の広報誌掲載「チンギスハーンの国：帰国前夜」を読ませていただき、プロジェクトの難しさ、状況対応に感動した。言わなくてもいいこと、言わなければならないこと。5名のモンゴル人指導者と指導者候補を前に、タイミングを見計らった勇気ある言葉だったに違いない。きっと、しばらく沈黙が続いただろう。

私も何度か取材を通し、指導者が将来の活動を夢見て真剣に取り組む態度を思い浮かべ、目頭が熱くなる。途上国への国際貢献において、目的を達成できるプロジェクトは極めて少ないと聞いている。本会の活動が全て順調だったとは言えなかったようだが、国際部の努力によってここまで来たと感謝。 (多毛家)

■今号の学術シリーズ「私の施術法」は、高崎光雄先生の「小児肘関節脱臼の治験」ですが、現在開業している会員にとってなかなか体験できない貴重な症例報告だと思います。高崎先生には34年前、養成学校時代に柔整実技を学びました。経験豊富な先生から習った多くの施術法は開業してから本当に参考になり助けられたことを思い出します。今回で第23回となりましたが、回を重ねるごとに日整の宝となっていくので末永くこのシリーズが続くことを願っています。

す。日整ホームページ、学術部のページからもすべて閲覧できますのでぜひアクセスしてください。 (家真舵)

■本誌の柔整サロンで「日本伝統文化を^{まも}り伝承していくことの大切さ」の見出しで、金刀比羅宮の^{ことわかやすひろ}琴陵泰裕権宮司様との対談が記載されている。我われの業界も、日本の伝統医療である柔道整復術の進歩発展と民族医学として、若い会員に伝承していくのが我われの使命だと思うので、何かおこがましい気持ちですが相通じるものがあると思われる。

こんぴらさんの石段は御本宮まで785段、奥社までは1,368段と記載されている。小生は46年前に参拝した時は、200~300段位にしか感じられずスイスイ上ったように記憶しているが、現在上るとすると、3,000~4,000段位に感じられる気がする。足腰の衰えを感じ始める年頃になったので、

もう一度鍛え直したい。 (魅家下)

■最近のJJT保険部ニュースでは最新の情報が即座に収集できるようになっている。

その中で、北海道北見ブロック斜網地区14の接骨院が日曜当番制を始めたという明るいニュースもあれば、このままいったら柔整業界はどうなるのかというニュースも確認できる。

「涼」

我われの業界は、情報がないと不安に陥る業種であるため、皆が共有し同じ方向を向いていく必要があると感じる。 (尾座和)

■日整の使命、それは公平で安定した柔整業界の制度を築くことにある。おこがましいことを言うことになるが、筆者の思っているリーダーの3条件を記してみよう。1つ目は、大勢の人を上手に扱うことができる「統率力」を持っていること。2つ目は、大勇をふるう「積極性」を持っていること。3つ目は、優れた「先見性」を持っていること。しかし、これらの資質をフルに発揮し目的を達成するためには、常に組織の全員が情報の共有と共通の認識を持ち、互いに協力を惜しまぬことが大前提となる。業界を取り巻く環境がどのような状況にあっても熱意と情熱を持って粘り強く耐え、目標を実現し安定した業界の歴史を築きたい。 (多夢楽)



〈表紙解説〉

伊方ウインドファーム

公益社団法人愛媛県接骨師会 井関 澄男



愛媛県西宇和郡伊方町、長さ約50km！四国最西端に位置する日本一細長い半島《佐田岬半島》は、かつて「岬十三里」と呼ばれる交通の難所でしたが、今では昭和62年に開通したメロディーライン（R197）により快適なドライブが楽しめます。佐田岬の新名所「佐田岬メロディー道路」は瀬戸農業公園のちょうど正面にあたり四国では唯一のもので、曲は柑橘王国らしい「みかんの花咲く丘」が流れます。

複雑に入り組んだリアス式海岸には紺碧の青い海と、どこまでも広がる澄み切った空がよく似合う。また、この特異な地形は佐田岬半島の独特な文化を生み、今でもその名残を多く残しています。四季を彩る美しい自然と豊富な海の幸・山の幸をご堪能ください。

伊方ウインドファームは風車のまち伊方町との第3セクターが運営する風力発電所です。

当地は年間を通じて半島を南北に超える強い風が吹くことから、恵まれた風力資源を活用して二酸化炭素を排出しないクリーンな電気を発電します。

伊方町二見の「伊方町風車公園」（850kw風車×2基）からは風車12基が一望でき、周辺では現在風車58基が存在し発電しております。自然とともに生きる。自然をうまく活用し役立つ風車を見ながら、風の町へ旅行しそこに住む地域の方々との交流をお楽しみください。

平成27年8月20日発行

公益社団法人 日本柔道整復師会

〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9

電話 (03)3821-3511 (大代表)

発行人 工藤 鉄男

編集者 森川 伸治

制作・印刷所 東京リスマチック株式会社

微弱な探索電流により皮膚に刺激を与えることなく、
治療点(低電気抵抗点)を探索します。

治療点検索測定器

ココロケータ

管理医療機器(特定保守管理医療機器) 販売名:セイリンロケータ 医療機器認証番号:225AABZX00195000

光と音で知らせます♪

治療点の探索

NEW
Color

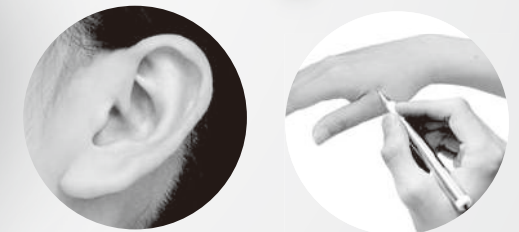


ブルー



ピンク
(原寸大)

コード付き探索導子・握り導子



機器構成

本体、コード付き探索導子・握り導子

使用目的、効能又は効果

皮膚の電気伝導によって患者の皮膚で生じる導電率を測定及び確認すること。

機器原理

内部電源による治療点検索測定器で、微弱な探索電流により皮膚に刺激を与えることなく治療点(低電気抵抗点)を探索します。

製品仕様

定格電源	DC9V、006P型電池(6F22、6LR61または同等品)
出力電流	14.6 μ A(50k Ω)、13.3 μ A(100k Ω)、5 μ A(1M Ω)
出力電圧	0.73V DC(50k Ω)、1.33V DC(100k Ω)、5V DC(1M Ω)
出力周波数	DC
本体の寸法	幅61mm、高さ100mm、奥行35mm
ケーブル長	1.53m(導子の長さ含む)
重量	75kg(本体のみ)、約185g(総重量)

コード付き探索導子・握り導子だけの販売もしています。

■製造販売業者

セイリン株式会社

ISO13485 認証取得

〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1007-1
TEL.054-365-5700 FAX.054-365-5139

<http://www.seirin.tv>



0120-100890

(通話料無料ダイヤル)

国民年金基金 は公的な年金制度であり

☆掛金は全額「社会保険料控除」の対象となり
所得税や住民税が軽減されます。

☆受け取る年金にも、「公的年金等控除」があり、
大変有利な扱いとなっています。

税金がこんなに有利！

掛金を収めて いるときは

掛金は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税が軽減されます。

掛金が年額457,560円の方で課税所得が500万円の
35歳0月の男性の場合（年金月額6万円で加入した場合）

1口目A型（12,710円）、2口目以降A型に4口（6,355円×4口）加入した場合

●年間の掛金 …………… 457,560円×（所得税率20.⁴²⁰%+住民税10%）
= 139,190円軽減

●実質の負担（年間）… 318,370円になります。

所得税率表

課税所得額	195万円以下	195万円超～330万円以下	330万円超～695万円以下	695万円超～900万円以下	900万円超～1,800万円以下	1,800万円超～
税率	5. ¹⁰⁵ %	10. ²¹⁰ %	20. ⁴²⁰ %	23. ⁴⁸³ %	33. ⁶⁹³ %	40. ⁸⁴⁰ %

※住民税は一律10%です。



65歳から年金を受け取る時も

公的年金等控除の対象となりますので、年金以外に収入がない場合、お一人お一人158万円までは、税金がかかりません。

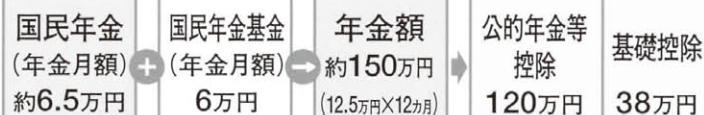
夫



税金が
かかりません

課税所得がありません

妻



税金が
かかりません

※国民年金の年金月額の6.5万円は、20歳から60歳までの40年間、保険料を納付した時の平成25年度の満額です。
※国民年金基金の年金月額は、夫婦とも35歳0月で1口目終身年金A型、またはB型、2口目以降、終身年金A型・B型と確定年金I型・II型・III型・IV型・V型のうち、7つの型から4口選んだ場合。

【年金額・掛金額例】1口目A型の場合（月額）

男性	加入時年齢	年金月額	掛金月額	女性	加入時年齢	年金月額	掛金月額
	25歳0月	20,000円	8,370円		25歳0月	20,000円	9,780円
30歳0月	20,000円	10,170円	30歳0月	20,000円	11,880円		
35歳0月	20,000円	12,710円	35歳0月	20,000円	14,850円		
40歳0月	15,000円	12,405円	40歳0月	15,000円	14,490円		
45歳0月	15,000円	17,235円	45歳0月	15,000円	20,115円		
50歳0月	10,000円	17,940円	50歳0月	10,000円	20,930円		

※加入の型などお悩みでしたら、ご希望に合うマイプランをお作りすることも可能です。お気軽にお問合せください!!

お問い合わせ

日本柔道整復師国民年金基金 ☎0120-305205

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-22-8 イヅカビル8階 ☎03-3253-0701 FAX専用 ☎0120-505405

ホームページ <http://www.juuseikikin.or.jp>



安心のために できることのすべてを

損保ジャパンと日本興亜損保は2014年9月1日に合併し、新会社「損保ジャパン日本興亜」
としてスタートいたしました。日本でいちばん大きな安心をお届けするために、これまでの損保に
できなかったことに取り組み、これからの損保に本当に必要なサービスを提供してまいります。

損保ジャパン日本興亜、誕生。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
Tel:03(3349)3111 <http://www.sjnk.co.jp/>

日本柔道整復師 協同組合員 のみなさまへ

毎月ご加入
できます！

日整協同組合 「新・柔道整復師賠償保険制度」は 「鍼灸師賠償」がオプションとして加入できます！！

「新・柔道整復師賠償保険」では、「柔道整復師業務」の賠償事故だけでなく、任意オプションで
「鍼灸師などの業務」「日常生活」「個人情報漏えい」の賠償事故も補償できます！！

基本プラン

「基本プラン」は以下による賠償事故を補償します！

「柔道整復師業務」

(柔道整復師特約)

「院内施設の不備」

(施設危険担保特約)

「院内施設でのケガ見舞金」

(傷害見舞費用担保特約)

任意オプションプラン (任意に1つからでも選択できます)

「任意オプションプラン」は以下による賠償事故を補償します！

①「鍼灸師などの業務」

(はり師、きゅう師
あん摩・マッサージ・指圧師特約)

②「日常生活」

(個人賠償責任保険)

③「個人情報漏えい」

(個人情報取扱事業者保険)

*「任意オプションプラン」だけのご加入はできません。必ず「基本プラン」とのセットでのご加入となります。

総合補償制度(所得補償・医療補償等)

病気・ケガ・交通事故による所得減・医療費等をトータルで補償します！！

毎月ご加入
できます！

(所得補償保険、新・団体医療保険、交通事故傷害保険)

40%割引！

(団体割引20%+過去の損害率による割引25%)

日整協同組合
ならではの
割引です！

(団体長期障害所得補償保険)

20%割引！

(団体割引20%)

ご契約の際、被保険者数が1,000名未満もしくは5,000名以上になった場合、保険料が変更となります。

この内容は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店にお問い合わせください。

<引受保険会社>

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3

団体・公務開発部 第二課

(TEL)03-3593-6453 (FAX)03-3593-6751

<取扱幹事代理店>

アームリンク 株式会社

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-43-6 真塩ビル2F

(TEL)027-255-3233 (FAX)027-280-4659

SJNK14-06221 (2014.8.6)

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

ご存知ですか？
「がん」で亡くなる方は、
交通事故による死亡者数の

約 **83倍**

平成25年
交通事故死亡者数
4,373人
平成26年
警察庁交通局 交通企画課

平成25年
がんによる死亡者数
364,872人

厚生労働省 平成25年人口動態統計

「やっぱりがん保険に加入しておこう。
でも、がん保険も色々あってどれを選べば良いか…」



と、お悩みの方。



こちらはいかがですか？

新 **生きるための
がん保険** Days

がん専門相談サービス
「**プレミアサポート**」をご利用いただけます
プレミアサポートは㈱法研が提供するサービスです

訪問面談サービス

専門医紹介

【Aプラン(入院給付金日額10,000円) 保障内容】 保険期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年)

診断 給付金	1 回限り がん 100 万円	1 回限り 上皮内 新生物 10 万円	終身
入院 給付金	1 日につき 10,000 円		
通院 給付金	1 日につき 10,000 円		
手術 治療給付金	1 回につき 20 万円		
放射線 治療給付金	1 回につき 20 万円		
抗がん剤 治療給付金 ※上皮内新生物は保障対象外	治療を受けた 月ごと 10 万円 給付倍率 2倍	乳がん・前立腺がんの ホルモン療法の際 給付倍率 1倍 5 万円	

10年
満期
自動更新

「入院」も「通院」* も
通算の日数に制限なく保障

* 手術・放射線治療・抗がん剤治療のための通院はもちろん、
入院後の通院も退院後 365 日以内なら日数に制限なく保障

「一時金(特約診断給付金)」で
再発などに備える特約をプラス
することもできます

(診断給付金複数回支払特約)

【新Days Aプラン(入院給付金日額10,000円)解約払戻金なしタイプ 定額タイプ 保険料例】

40 歳		50 歳		60 歳	
男性	女性	男性	女性	男性	女性
4,270 円	4,590 円	6,920 円	5,940 円	11,490 円	7,270 円

保険料払込期間: 終身(抗がん剤治療特約は10年)
< 抗がん剤治療特約 > には更新があり、更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率によって決まります。

(2014年12月22日現在) 集团取扱 月払

詳細につきましては「契約概要」等をご覧ください。

詳しい資料をご希望の方は、国際保険(株)までお気軽にお電話ください。



0120-5931-98

営業時間

平日(月~金) 9:00~17:15

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

募集代理店

国際保険株式会社
東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目15-5 DSEビル4F
TEL.03-3354-5931

引受保険会社

Aflac アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

首都圏総合支社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウェスト17階
お問合せ・各種手続き コールセンター 0120-5555-95

あなたの未来を強くする

お客さまの人生を守ること

私たちの仕事の原点はそこにあります。

安心は、もっともっと前進できる

何よりも、お客さまの未来を強くしたい

これが住友生命の想いです。

未来を強くする子育てプロジェクト



こども絵画コンクール



24時間テレビ協賛



職員によるボランティア活動



サンゴ礁保全プロジェクト

あなたの未来を強くする

住友生命

住友生命保険相互会社は「日本柔道整復師グループ保険制度」の受託をしております。

住友生命保険相互会社

本 社 〒540-8512 大阪市中央区城見1-4-35 TEL.06-6937-1435 (大代表)

東京本社 〒104-8430 東京都中央区築地7-18-24 TEL.03-5550-1100 (大代表)

<http://www.sumitomolife.co.jp>

生命保険のお手続きやご契約に関するご照会 スミセイコールセンター 0120-307506

働けなくても、暮らしは続く。
あなたと家族を守る
安心の特約を
フコク生命からお届けします。



就業不能保障特約

長期にわたる入院や在宅療養で働くことができない状態になったとき、働けないことで不足する収入をカバーし、家計を経済的にささえます。



「はたらくささえ」は、
「未来のとびら」に
ご契約いただくと付加できる特約です。

ご検討の際には、「保険設計書（契約概要）」「特に重要な事項のお知らせ（注意喚起情報）」
「ご契約のしおり - 定款・約款」を必ずご確認ください。

富国生命保険相互会社 業務部 法人市場グループ
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-2 TEL：03-3593-7427

登広 - 法市 - 1732 (H27.5.26)

すてきな未来応援します

フコク生命

公益社団法人日本柔道整復師会の皆さまへ

MS&AD

三井住友海上

柔道整復師会総合賠償保険

(柔道整復師特別約款・施設所有(管理)者特別約款)

昭和47年より日本柔道整復師会の会員の皆さまを
柔道整復業務にかかわる事故からお守りしています。

保険期間: 毎年11月1日から1年間

募集期間: 9月～10月下旬

【特徴】

- 日本柔道整復師会と三井住友海上とが会員の皆さまのために開発した保険です。
- 地域支援事業における介護予防事業に従事中の事故も補償いたします。
- 患者様が施術所内でのケガにより通院された場合の患者様へのお見舞金等も補償いたします。

所得補償保険

病気・ケガでの休業を補償いたします。

保険期間: 毎年8月1日から1年間

補償期間: お申込日の翌月1日午後4時～平成27年8月1日午後4時

※随時中途加入のお申込みを受け付けております。

【特徴】

- 業務中・業務外を問わず病気・ケガで就業不能となり、休診された時の収入を補償します。
- 保険料は約**52%割引**であり、個人でご契約されるよりお得です。
(団体割引20%＋損害率による割引(注)40%)

(注) 損害率により、毎年割引率が見直しされます。

上記割引率は平成26年に保険期間を開始した契約のものです。

※この内容は保険の特徴を説明したものです。詳しい内容については、専用パンフレット「日本柔道整復師会総合賠償保険のご案内」「日本柔道整復師会所得補償保険・団体長期障害所得補償保険(GLTD)・団体総合生活補償保険(MS&AD型)のおすすめ」をご参照いただくか取扱代理店または三井住友海上の営業店にお問い合わせください。

<団体窓口>

公益社団法人日本柔道整復師会 事務局 TEL03-3821-3511

<引受保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社

広域法人部営業第一課

〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-11-1

TEL03-3259-6692 FAX03-3259-7218

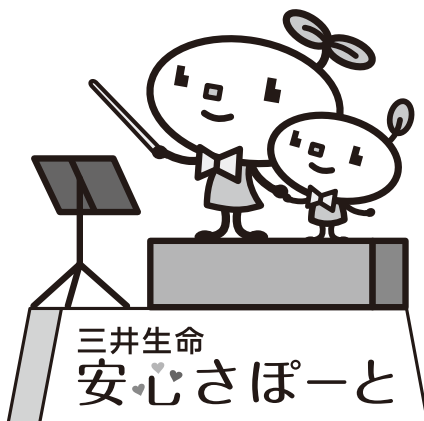
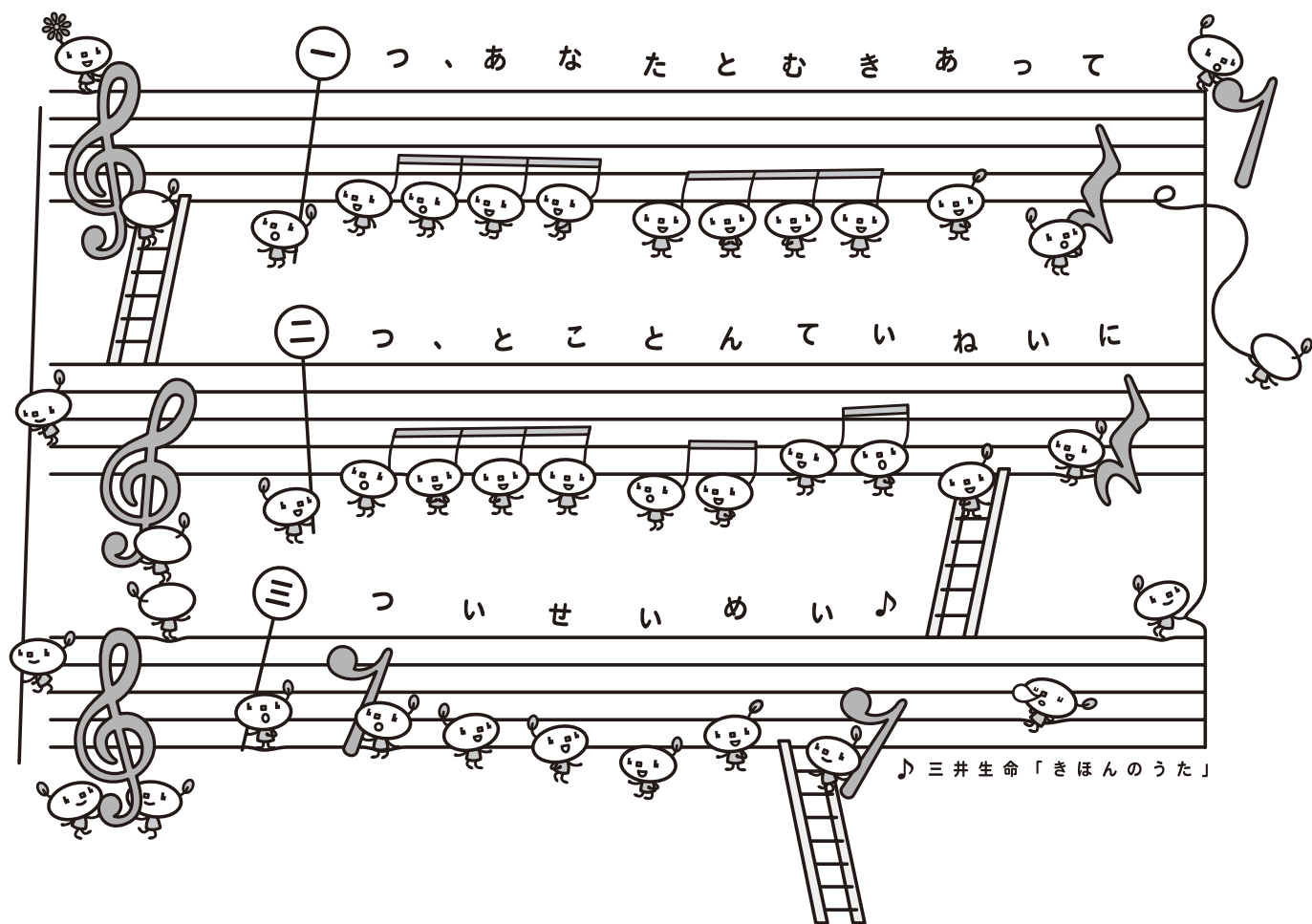
<主要取扱代理店>

株式会社ウーベル保険事務所

〒104-0041 東京都中央区新富 2-4-5 ニュー新富ビル 8F

TEL03-3553-8552 FAX03-3553-8553

だ い じ に し ま す 。 保 険 の き ほ ん 。



安心

PEACE OF MIND

気軽に相談できる
人がいると安心するね。

“大切な人を想う”のいちばん近くで。

 日本生命
NISSAY

保険ってどうやって
請求するのかな？

顔を見ると
安心して話せるね。

FAMILY
家族

子どもの教育費は
どれくらいかかるの
かな？

子どもが生まれ
たら保険は
どうすれば
いいの？

結婚したら保険は
見直した方が
いい？

TRUST
信頼

自分に合った保険を
選ぶのってむずかしい。

入院すると、
いくらくらいかかるの？

LIFE

人生

老後のことって
いつから考えればいいの？



病気になって
働けなくなったら
どうしよう。



ハガキ1枚やメール1通だけでは分からない。ワタシの今のこと、これからのこと。
会うからこそ、分かることがある。

プロが選んだ超温熱ラジオ波



SEIKOSHA
Innovative Republic

C強力

体験デモ実施中



疲れた体の疲労回復
損傷からのケア時間の短縮
深部加温が力になる

RAFOS Premium
Radio Frequency Therapy

Professional golfer
深堀 圭一郎

株式会社 誠鋼社

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-7-6 浅見ビル3F

TEL.03-3234-1039

<http://www.seikosha-net.co.jp>

上野の杜によみがえる江戸の味と粋



ご宴会・ご法事・ご会食 のご利用を
お待ちしております。

御贈答に

伊豆榮特製 鰻佃煮
(生姜・山椒・牛蒡)



炭火烧鰻蒲焼 真空パック



【伊豆榮 店舗紹介】

本店	東京都台東区上野2-12-22	TEL 03-3831-0954
不忍亭	東京都台東区上野2-11-19	TEL 03-3832-0785
梅川亭	東京都台東区上野公園4-34	TEL 03-5685-2011
永田町店	東京都千代田区永田町1-11-28	TEL 03-3581-7093

鰻割烹 伊豆榮

<http://www.izuei.co.jp/>

三四郎くん は、日本全国で最も多く使われている 接骨院・整骨院専用のレセコンです!

使い勝手の良い操作性はもちろん、
療養費改正等の保険改正にすばやく対応。
迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、
常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



他社からのデータ移動も
お任せ下さい!

※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▶
傷病通院入力画面 ▶

オプションで
さらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

超音波画像観察装置 ラインナップ

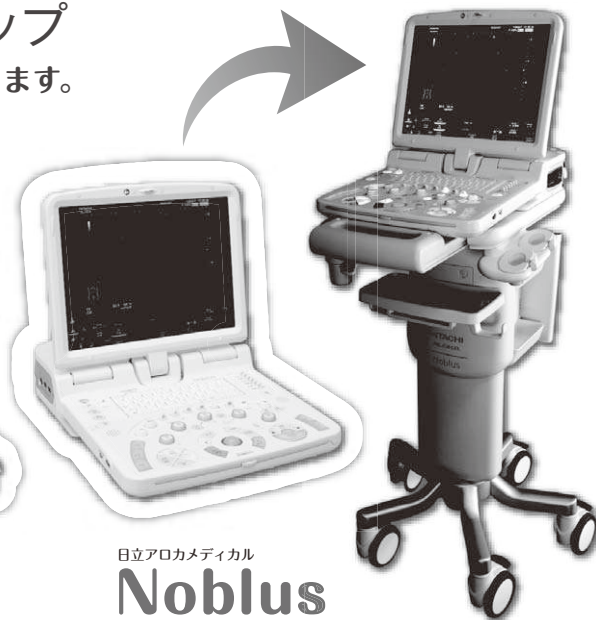
骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



サムスン電子ジャパン
MySono U6
医療機器認証番号 第224AFBZX00078000号



本多電子
HS-2200
医療機器認証番号 第225AHBZX00034号



日立アロカメディカル
Noblus
医療機器認証番号 第224ABBZX00092000号

その他、様々な機種を取り揃えております。



東京リスマチックの ノベルティプリントサービス

Lithmatic
http://www.lithmatic.net

～用途に合わせて、1つからでもオリジナルスペシャルアイテムを作成～

モノがあふれている時代だからこそ、他にはないオリジナル商品を幅広くご提案いたします。

Tシャツ、ポロシャツ、パーカー、ブルゾン、キャップといったアパレルウェアをはじめ、マグカップ、トートバッグ、文具製品、雑貨、スマートフォンケース、etc…。

様々な素材に最適な方法で高品質なプリントをご提供いたします。

特別な記念の1点物から、効果的なプロモーション用としての大量生産まで、ぜひお任せください。

創造性の高い、アイデアを詰め込んだ、オリジナリティあふれる商品作成をお手伝いさせていただきます。



イベント会場で

▶ 全面総柄プリントTシャツ

オリジナルイラストや写真などの絵柄をTシャツ全面にプリント! 1枚から作れます。

例えば

※昇華印刷
胸全面Mサイズの場合

10枚 **27,398円**



▶ ハッピー

イベントを盛り上げるオリジナルのハッピーです。ハッピー全面オリジナルプリントも可能です。

例えば

商品名: イベントハッピー
型番: 215-EH
※シルクスクリーン
2ヶ所1色の場合

10枚 **56,056円**



▶ イベントキャップ

メッシュタイプからコットンタイプまで、様々な素材のキャップをご用意いたします。

例えば

商品名: イベントキャップ
型番: 700-EVM
※フルカラー転写
1ヶ所フルカラーの場合

10個 **15,796円**



▶ ポロシャツ

初夏に向けたクールビズ対策として、カジュアルデビューとして、名入れポロシャツが人気です。

例えば

商品名: ベーシックレイアウトポロシャツ
型番: 195-BYP
※フルカラー転写
1ヶ所フルカラー-Mサイズの場合

10枚 **26,630円**



▶ イベントブルゾン

光沢感がきれいなナイロンは肌触りもしなやか。軽量なので動きやすく、着心地も抜群です。

例えば

商品名: お買得イベントブルゾン
型番: GA-00
※シルクスクリーン
1ヶ所1色の場合

10枚 **38,500円**



▶ タオル

ノベルティや贈り物にオリジナルのタオルはいかがでしょう?豊富なカラーバリエーションでオリジナルティを演出できます。

例えば

商品名: カラーマフラータオル
型番: 538-CMT
※シルクスクリーン
1ヶ所1色の場合

10個 **30,926円**



ノベルティで

▶ トロフィー・楯

人生の数あるメモリアルに…。入学や卒業・創立記念としてお勧めです。

例えば

商品名: プチクラークシャープ
※レーザープリント
1カ所の場合

1個 **6,735円**



▶ 名入れボールペン

ノベルティの定番名入れボールペン。社内外の様々なシーンでコストを抑えたノベルティとして最適です。

例えば

商品名: イークリップボールペン100本セット
※UV硬化インクジェットプリント
1ヶ所フルカラーの場合

100本 **22,593円**



▶ オリジナルノート

入社式や記念行事など、特別なイベントでの名入れノベルティとして効果を発揮します。



各種ノベルティお見積りいたします

※掲載価格は「税抜き」価格です。
平成27年8月現在

いろいろなのノベルティご相談ください!!

お問い合わせ先

最寄りの店舗・営業担当、またはプリントデスクまでお気軽にご相談ください。

▶ プrintデスク®
(平日9:00~17:00)



0120-269-132



柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限らない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。